ARMORED TROOPER (AT). A HUMAN-TYPE TWO-LEGGED WEAPON. HAS BECOME AN ESSENTIAL WEAPON IN THE BATTLEFIELD. SOLDIERS CALL THE ARMORED TROOPER "VOTOMS". IT IS THE ABBREVIATION OF "VERTICAL ONE-MAN TANK FOR OFFENSE AND MANEUVER". AS THE SUBSTITUTION OF SOLDIERS ON ITS VERY LOW, VOTOMS IS OFTEN USED TO MAKE A MOCK OF IT MEANING "FELLERS AT THE BOTTOM".

装甲騎兵 ボトムズ ©サンライズ

SCOPEDOG

ATM-09-ST スコープドッグ メタルスペックバージョン

ATM-09-ST

1/20 scale model

METAL SPEC version



Height:3804mm(standby mode:2208mm)
Width:1936mm
Depth:1763mm
Weight: dry 6387kg(full 6627kg)
Armor thickness:6-14mm
PR liquid capacity:184liters
Reserve PR liquid tank capacity:20liters
PR liquid replacement time:218hours
Gliding wheel speed:82.6km/h(Cruising speed:41km/h)
Gliding wheel power:230hp
Gliding wheel torque:51kg/m

BANDAI

0149844

ATとは、正式名称をアーマード・トルーパー（装甲化騎兵の意味）と言い、第三次銀河大戦（百年戦争）末期に登場した、全長4メートル程度の有人人型兵器である。

アストラギウス銀河に存在する、二大陣営のひとつ、ギルガメス陣営。その主星の一つであるメルキア星で開発されたこの兵器は、2足歩行による不整地踏破能力とローラーダッシュ機能による高速機動性、戦車並の大火力、装甲車並の防御力などを兼ね備え、水中、宇宙と活躍の場を選ばない汎用性を備えている。その能力、生産性の高さから「鉄の歩兵」として瞬く間にアストラギウス銀河の陸上兵器の中心的な存在となった。

ATは重量によってL（ライト）級、M（ミッド）級、H（ヘビー）級に分類される。M級ATであるATM-09-STスコープドッグは、ATの代名詞ともいえる名機であり、その生産数は一説には一億台を超えているとも言われている。そのため、機体バリエーションも数多く存在し、すべてを正確に把握することは不可能ともいわれている。

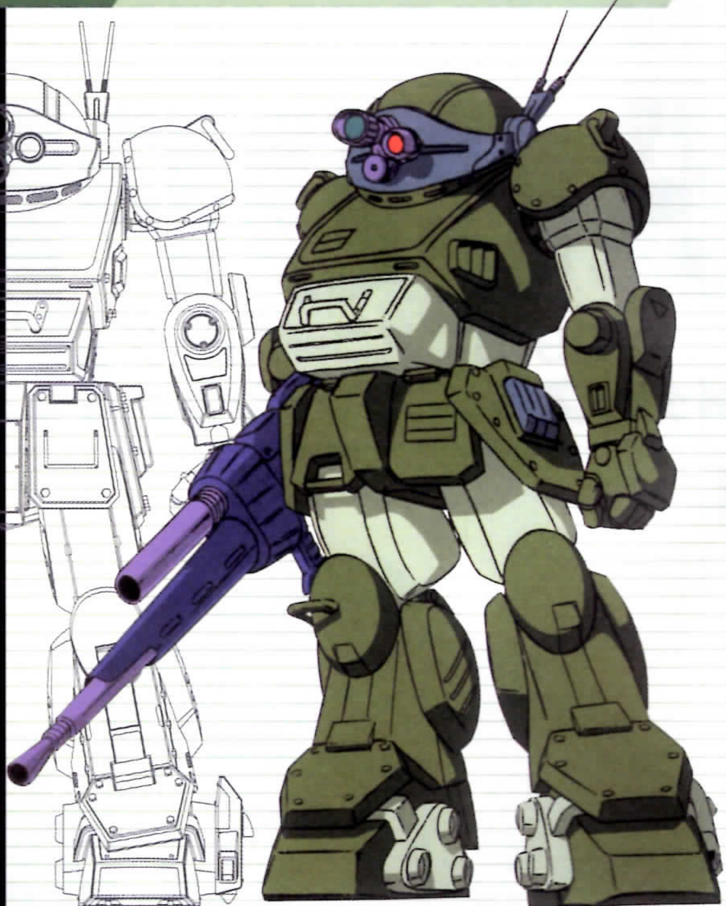
ATの動力は内燃機関ではなく、マッスルシリンダー（MC）内に満たされているポリマーリンゲル（PR）液と呼ばれる高エネルギーの化学薬品が原動力になっている。各関節のフレームに直結したMCを収縮させ、人体のそれにほぼ等しい動きを可能としている。ただし、PR液自体は劣化を起こしやすく、200時間程度で交換を行う必要がある。また、大変不安定な物質で可燃性を有しているため、被弾した際に引火・爆発する危険性もある。

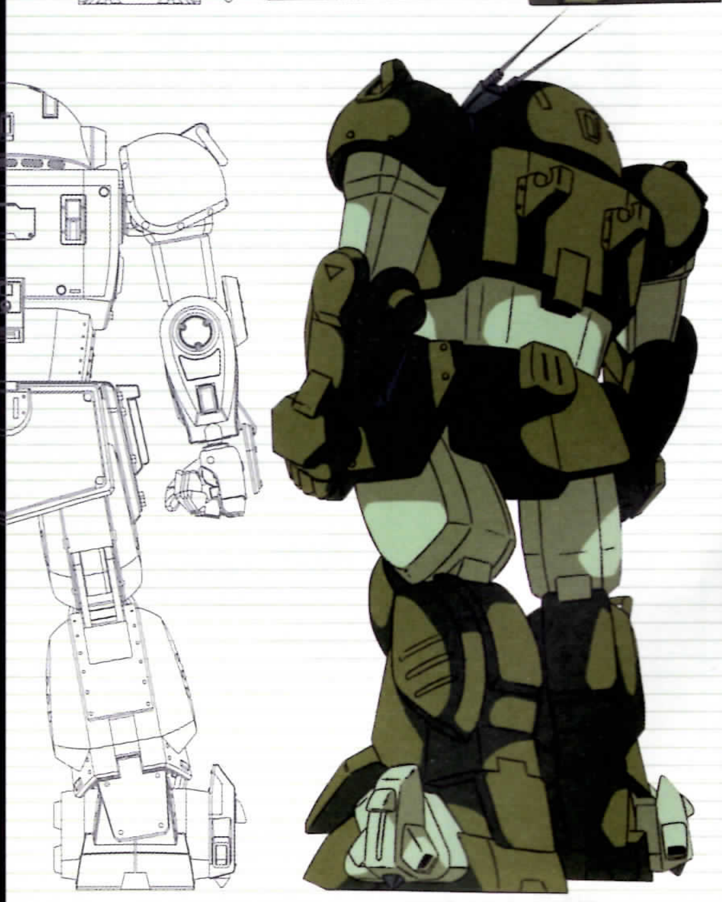
格納状態にあるATは脚を畳んだ「降着」と呼ばれる姿勢をとる。これはパイロットの乗降を助けるためであるが、同時にショックダンパーも兼ねている。また足裏部には、コアレス・モーターで駆動するグライディングホイールが内蔵されており、これを回転させることで歩行以上の速度で走行することを可能とし、戦闘中の急激な方向転換は脚外部に装備されたターンピックを地面に突き刺して行う。

頭部ターレット部のカメラは標準ズーム、広角、精密の三種類を状況に合わせて選択する。カメラ・ユニットで得られた視覚情報はケーブルを通じてパイロットゴーグルから直接操縦者の網膜に映像を投影される。

腕部分は、携行火器の持ち替えという意味だけでなく、格闘用のアームパンチの機能を併せ持つ。これは液体火薬式空砲カートリッジの爆圧を利用し、肘から先を瞬時に伸縮させる機構で、ATの装甲を陥没させる程の威力を持っている。

こうして様々な独創的な機能を投入されたATだが、その反面パイロットの生存性に関わる機能は重視されておらず、その損耗率は極めて高かった。このようなことからアストラギウス社会一般に於いては、「ATパイロットの命は極めて軽い」という認識があった。また、荒くれ者が多かったことから”ボトムズ乗り”（最低野郎という意味もある）という俗称で呼ばれることも多々あった。





ディテールアップアイディア「ボルトオンスナップ構造の秘めたる可能性」

1/20スコープドッグはボルトオンスナップ、スナップフィットによって組立・分解が容易な上、内部構造も精密に再現したキットとなっている。そこで、キットの特性を活かして機体整備のジオラマにチャレンジしてはどうだろう。ここでは手の込んだジオラマを掲載しているが、組み上げたキットの装甲を外して、ボルトやレンチを並べるだけでも一つの情景が出来上がる。自分の机の上にボトムズの世界が広がるのだ。



自分のオリジナルアレンジを加えてみよう!!



■溶接の表現の追加

ATの外装の金属は、地球の「鉄」に相当する特性を持っている。ならば、金属加工に用いる溶接表現をATに施してみてはどうだろう。接合部分、補強を必要とする角の部分に、金属ヤスリやリューターなどで均一にキズを付けていくと使い込まれたATを表現することが出来る。



■追加装甲板を作る

自分専用の機体を想定して、追加装甲を施してみよう。1ミリ位のプラ板を適当に切り出して装甲板を製作。取り付け位置を決めて1.5ミリのピンバイスで貫通させる。キットの余ったボルトで取り付ければ、簡単に取り外し可能な追加装甲が完成する。



■小さいボルトの追加

本物のATがあったら、その組み立てには大小様々なボルトやリベット、ビスが使用されているはず。部品の形状や配置場所によって取り付け方法を想像し、ピンバイスで凹モールドを加えたり、市販のプラ製パーツを使ってさらにモールドを加えればリアル感は倍増する。



■スクレイピングで表現

エッチングパーツをそのまま使用するのもいいが、汚しの手法「スクレイピング」にチャレンジしてみてはどうだろう。その作業は簡単。塗装を施した後、カッター等で部分的に塗装面を剥がしていくだけ。この場合は他のプラ部品にも、シルバーで汚しを入れると見栄えのバランスもよくなる。



■実機的な追加パーツ

ATは人型歩行戦車とも言えるメカだ。実際の戦車などをモチーフにデコレーションするのも面白い。ボルトオンスナップの特性を生かして、ボルトの脱着で交換できる追加パーツとして製作。完成した後も仕様変更が可能なオリジナルATを作り出せる。



■鋳造表現

金属を鋳造加工した物は、表面がデコボコしており、見た目に硬い装甲をイメージできる。模型用のプラパテをラッカー薄め液で溶いた物を筆塗り。半乾き時に塗装面を筆を垂直にして軽く叩く。肩や膝のアーマー等に行なうとアクセントとしても効果大だ。



■ステンシル

エッチングパーツ内にはボーナスパーツとして、アストラギウス文字をアルファベット順に並べたステンシルマスクが付属。自分なりの部隊名称やパイロットの落書きなどをマーキングすれば、それだけで自らのオリジナルATが完成する。細かな作業になるが、塗装後の満足度は高いはずだ。

ここでは、簡単な追加工作や市販のリベット・ボルトを使ったディテールアップを紹介したが、これ以外にもスコープドッグの可能性は数多く存在している。「自分が乗るためのスコープドッグ」をチューンナップしていく想定で製作すれば、自然とボトムズ世界に入り込む事が出来るのだ。

⚠ 注　意

必ずお読みください

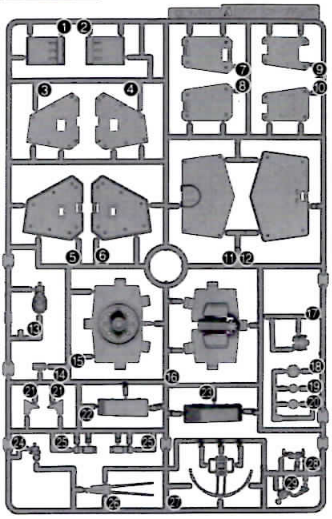
- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

〈組み立てる時の注意〉

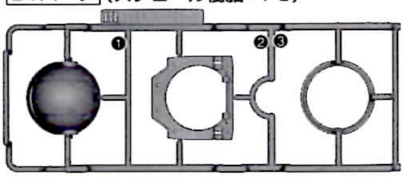
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

パーツリスト

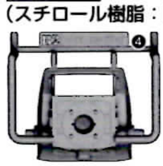
Aパーツ（スチロール樹脂：PS）



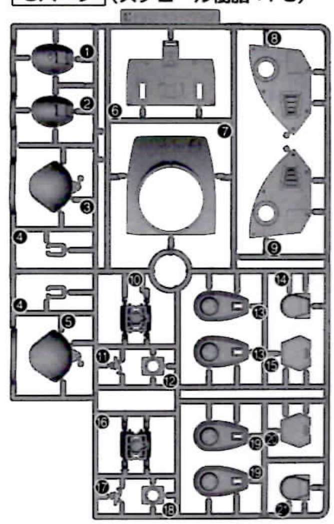
B1パーツ（スチロール樹脂：PS）



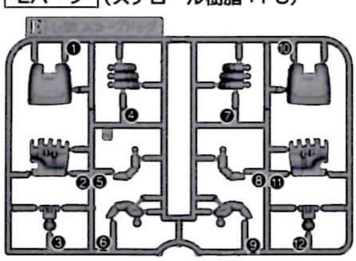
B2パーツ（スチロール樹脂：PS）



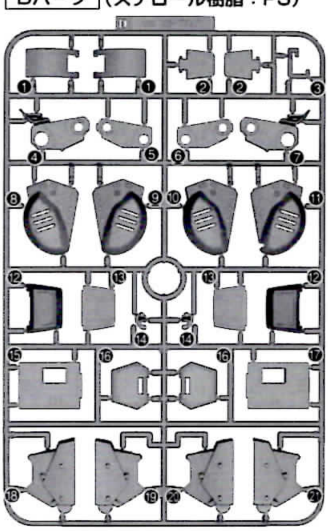
Cパーツ（スチロール樹脂：PS）



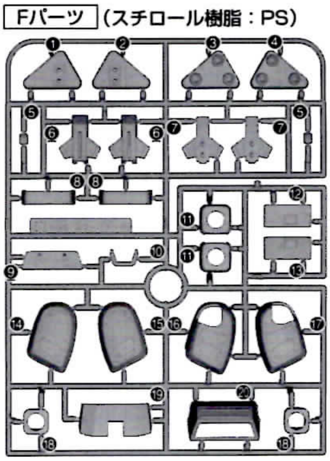
Eパーツ（スチロール樹脂：PS）



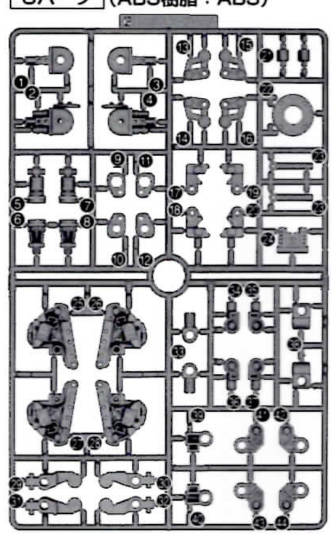
Dパーツ（スチロール樹脂：PS）



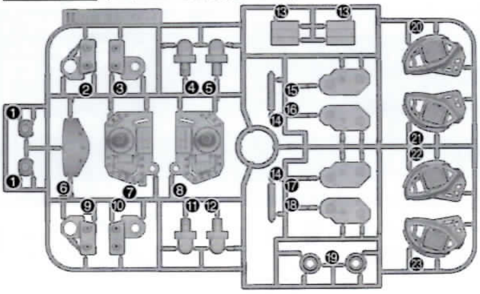
Fパーツ（スチロール樹脂：PS）



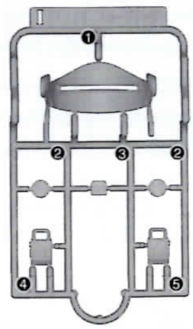
Gパーツ（ABS樹脂：ABS）



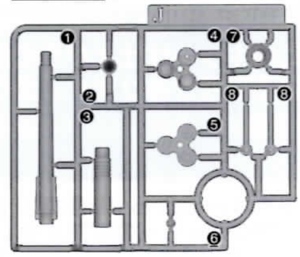
Hパーツ (スチロール樹脂：PS)



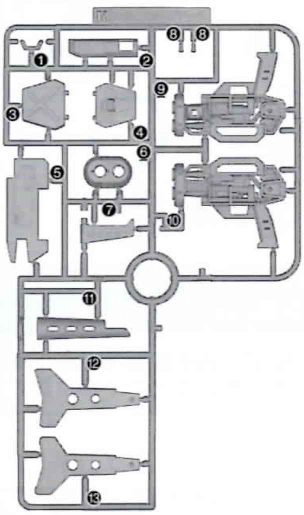
Iパーツ (スチロール樹脂：PS)



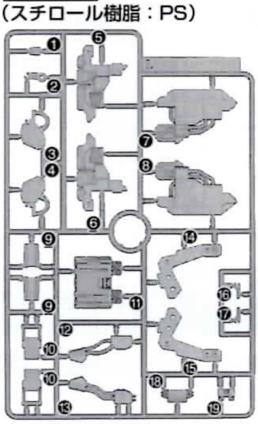
Jパーツ (スチロール樹脂：PS)



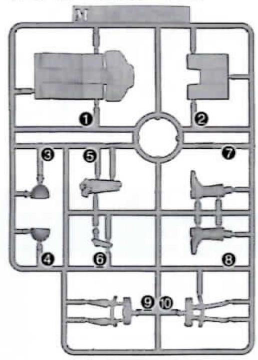
Kパーツ (スチロール樹脂：PS)



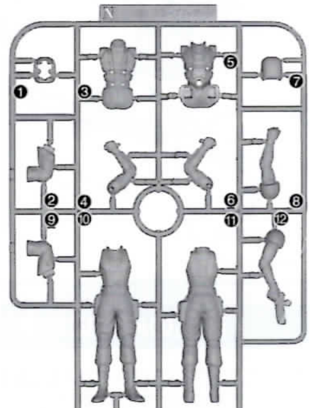
Lパーツ (スチロール樹脂：PS)



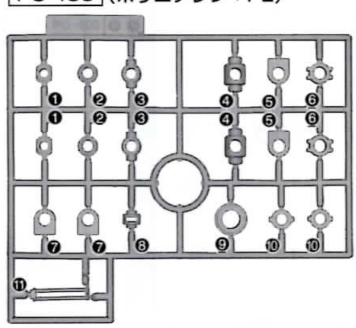
Mパーツ (スチロール樹脂：PS)



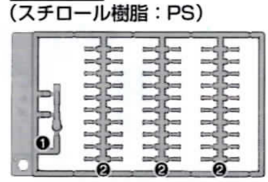
Nパーツ (スチロール樹脂：PS)



PC-400 (ポリエチレン：PE)



ボルト1 (スチロール樹脂：PS)

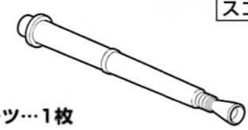


メタルパーツ

金属製ボルト

…44本 (予備4本)

マシンガンバレル



金属製スコープパーツ



エッチングパーツ…1枚

※メタルパーツのみの販売は行っておりません。部品に不良品がございましたら、その部品を部品注文カードと共に下記の住所までお送りください。良品と交換させていただきます。
ご記入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用いたしません。

ホイルシール……………………1枚
水転写デカール…………………1枚
金属シャフト……………………1本
ジュエルシール：緑……………1枚
〃　：赤……………1枚
(ポリウレタン：PUR)

《お買い上げのお客様へ》部品をこわしたり、なくした時は、「部品注文カード」に必要な部品の記号／番号／数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書(**裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。**)にて下記までお申し込みください。なお、部品注文カードを御使用にならない場合は発送が遅れる場合がございます。又、部品注文カードはコピー(拡大含む)での使用も可能です。代金は、料金表通りです。為替証書は無記入(白紙)で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額以下の時には残額をお返しいたします。
また、在庫がない場合には注文をお断りする場合がございます。その際は、お送り頂きました代金をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。ご記入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用いたしません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくはhttp://bandai-hobby.netより▶お客様へ■部品注文「部品が必要になったらこちらのページをご覧ください。」の所をクリックしてください。

■申し込み先　(株)バンダイ静岡相談センター
〒420-8681　静岡県静岡市葵区長沼500-12
TEL 054-208-7520

・電話受付時間 月～金曜日
(祝日を除く) 10時～16時
・電話番号はよく確かめてお間違いのないようにご注意ください。

《料金表》●部品代は切り取った1個の料金です。(ボルトパーツはランナー1枚の料金です。)

部品番号	取扱説明書	シール類	B❶	B❹	N❿・N⓫	ボルト1	その他
部品代	150円	各40円	200円	500円	各100円	400円	各40円
郵送料	200円	80円	140円	140円	140円	140円	120円

For Japanese use only.

部品注文カード　0149844-7000
1/20SCALE 装甲騎兵ボトムズ
スコープドッグ メタルスペックバージョン

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号　・年齢
(　-　-　)(　才)

R2012478　'07.06

2007.06/SA・ON

※コピー使用可

組み立て前の基本説明

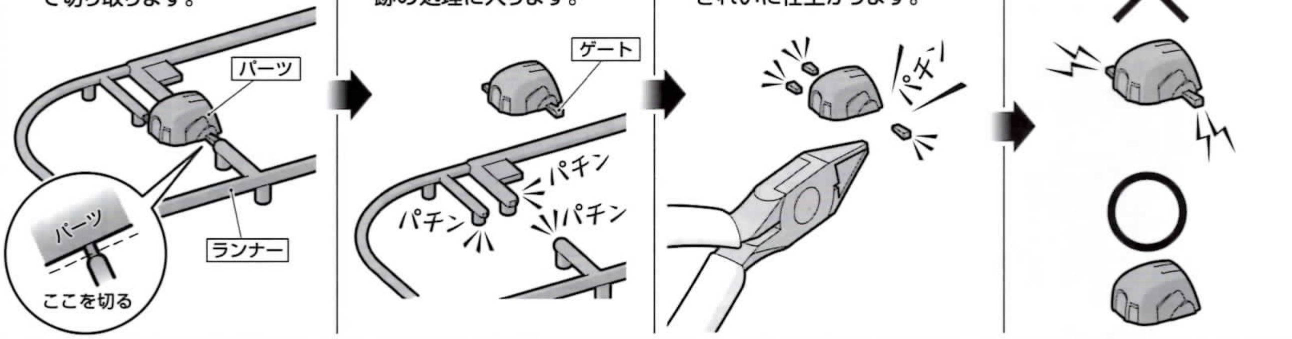
※このキットは仕上がりの良さを追求する為に、ゲート跡を目立たせない「アンダーゲート」を採用している箇所があります。切りかたは下記の説明を参考にして、キレイに切り取ってください。

パーツの切り取りかた

❶まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。

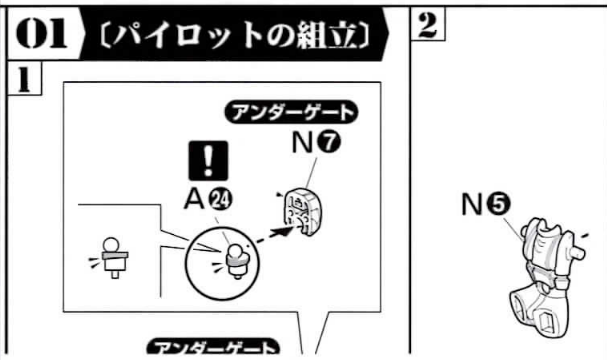
❷パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。

❸ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



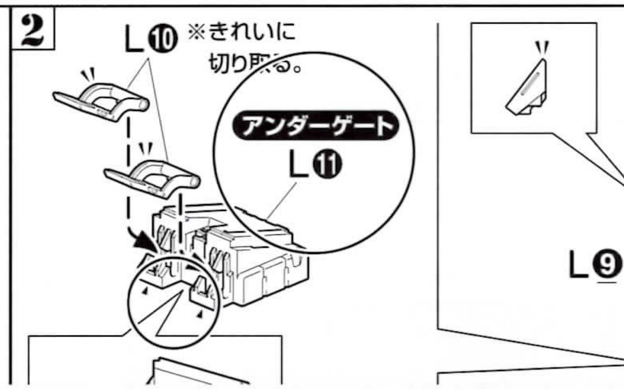
部品の向きに注意してください

※組み立て図中に!のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



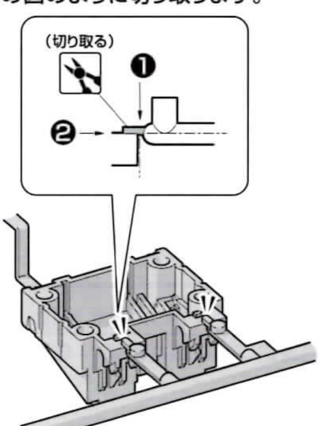
アンダーゲートに注意してください

※組み立て図中に アンダーゲート のついている部品は、下記の手順を参考にきれいに切り取ってください。▼印は、ゲートの位置です。

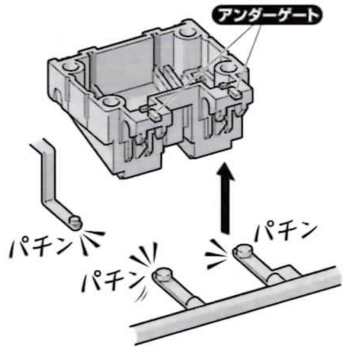


アンダーゲートの切り取りかた

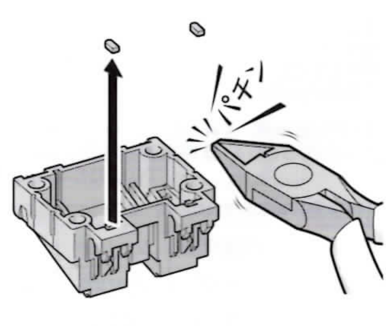
※ アンダーゲート マークの付いた部品は下の図のように切り取ります。



❶まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。

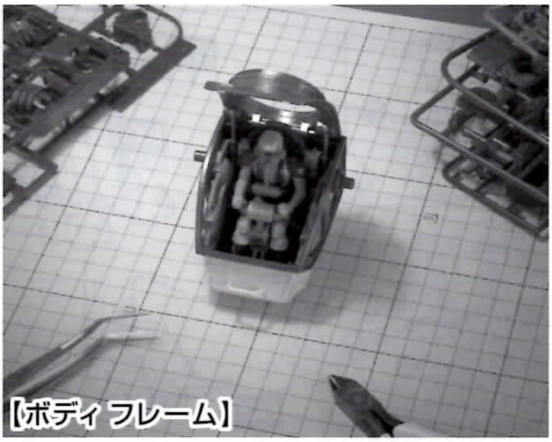


❷図のようにニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取り、きれいに仕上げてください。



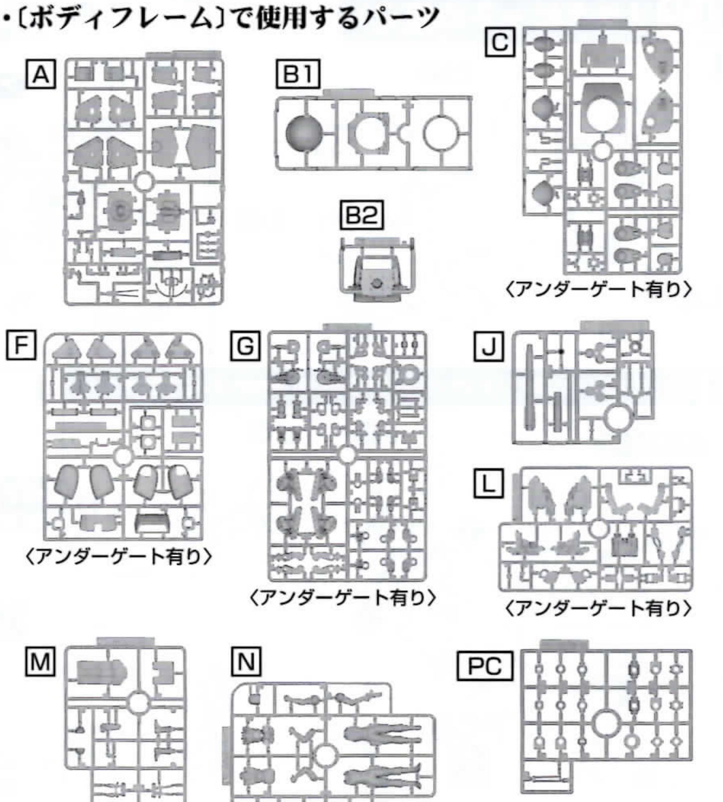
ATM-09-ST SCOPEDOG

BODY FRAME



※1/20スケールのジオラマの様な組み立て工程を楽しんでください。

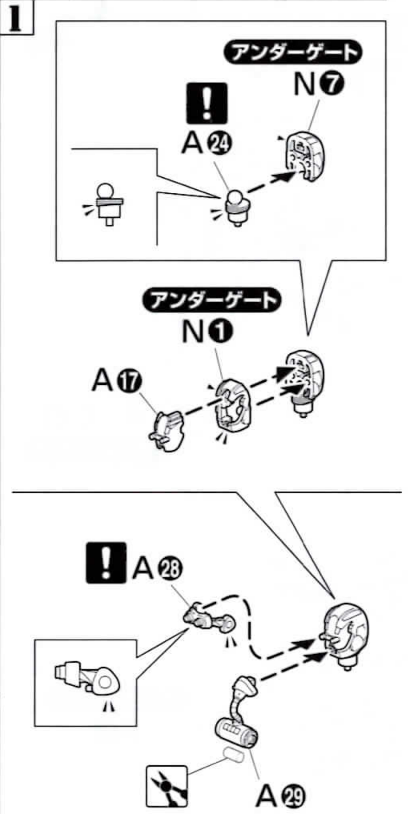
・〔ボディフレーム〕で使用するパーツ



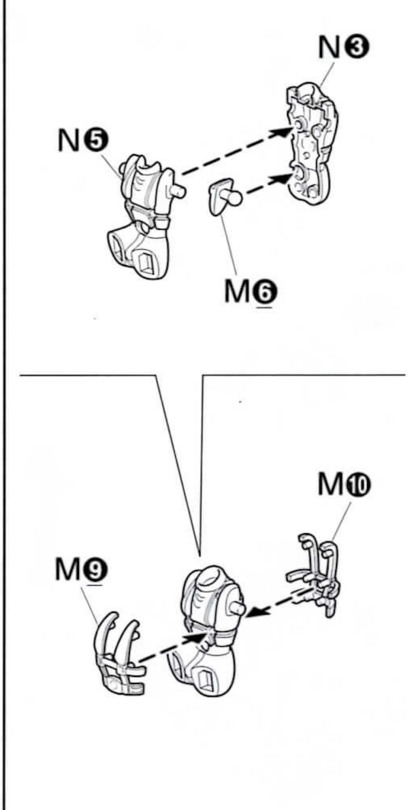
・金属シャフト
・エッチングパーツ

01 〔パイロットの組立〕

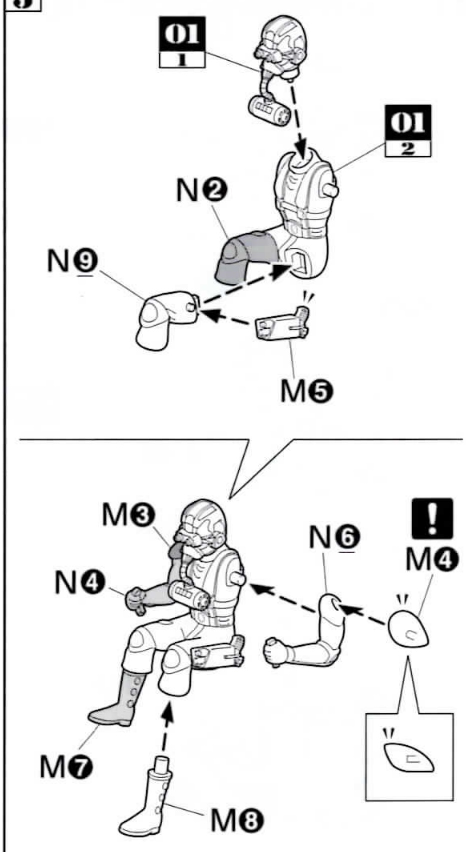
1



2



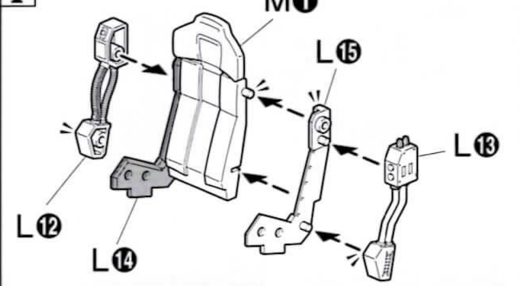
3



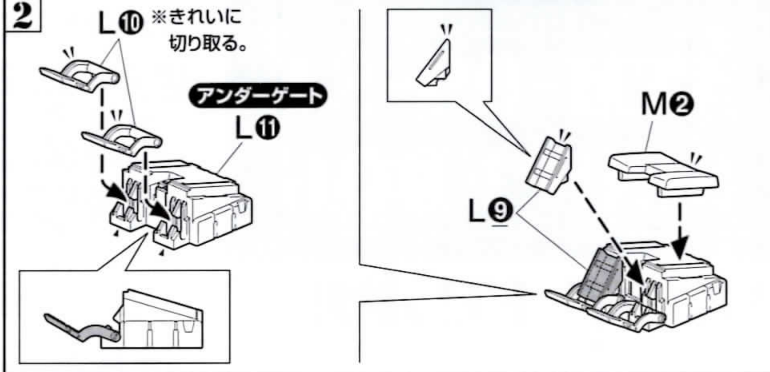
※組立図中の記号説明 | ! 向きに注意して組み立てる | 切り取る部分

02 〔コクピットの組立〕

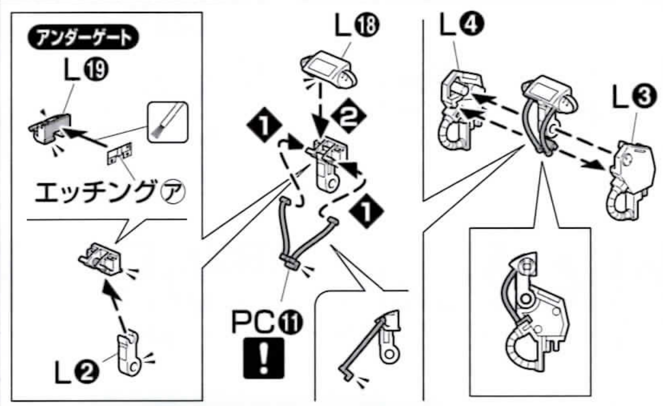
1



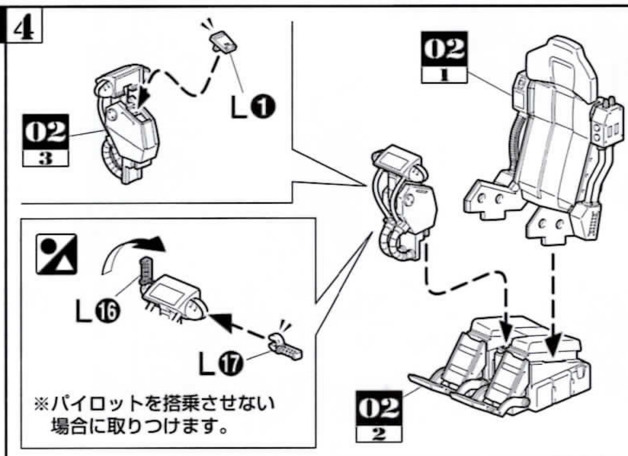
2



3 ※エッチングパーツはP21「エッチングパーツの基本説明」を参考に組み立ててください。

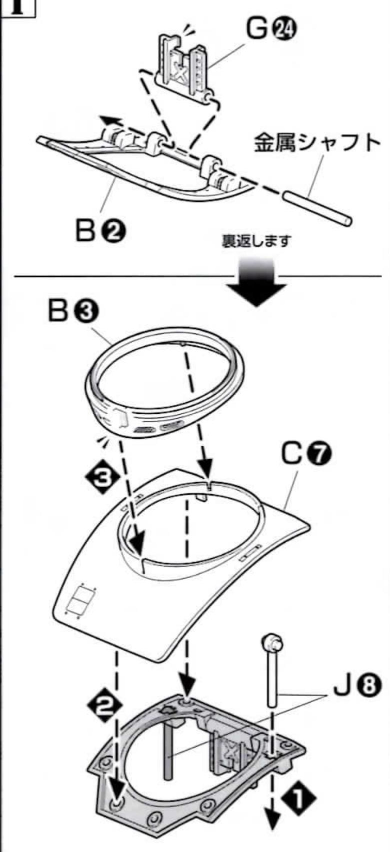


4

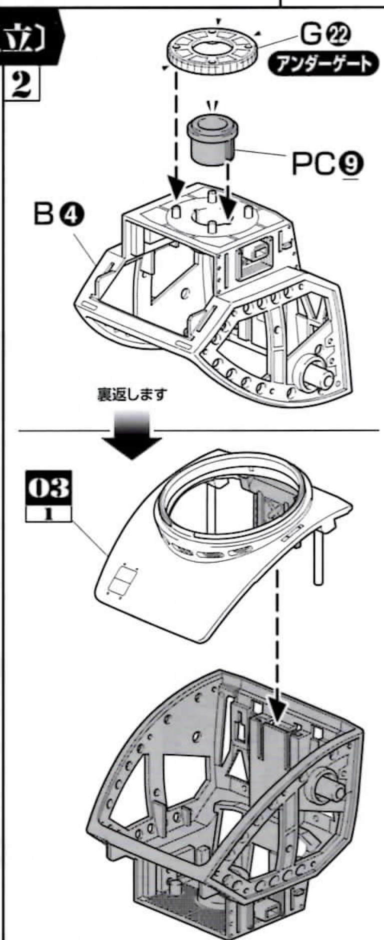


03 〔ボディフレームの組立〕

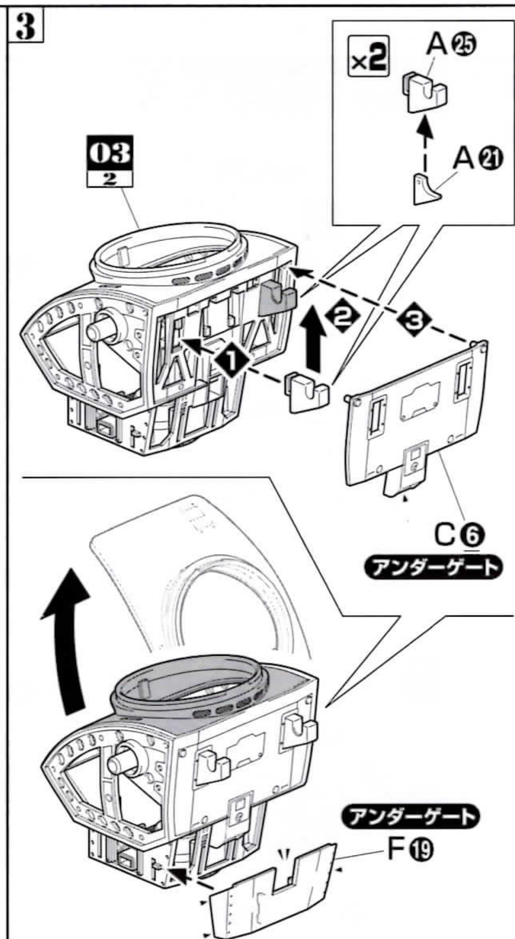
1



2



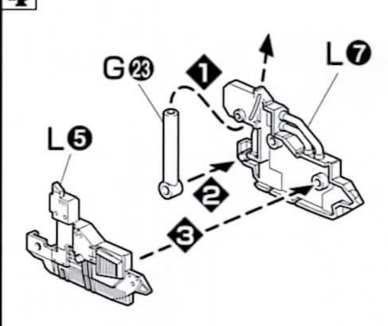
3



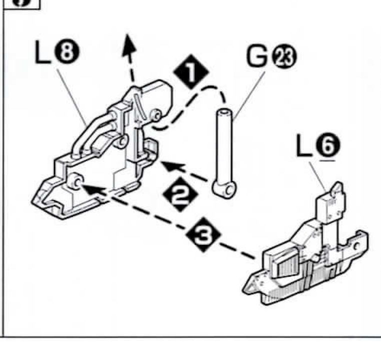
※組立図中の記号説明　どちらかを選んで取りつける　向きに注意して組み立てる　×2 部品を数値の個数作ります　接着をするところ

03〔ボディフレームの完成〕

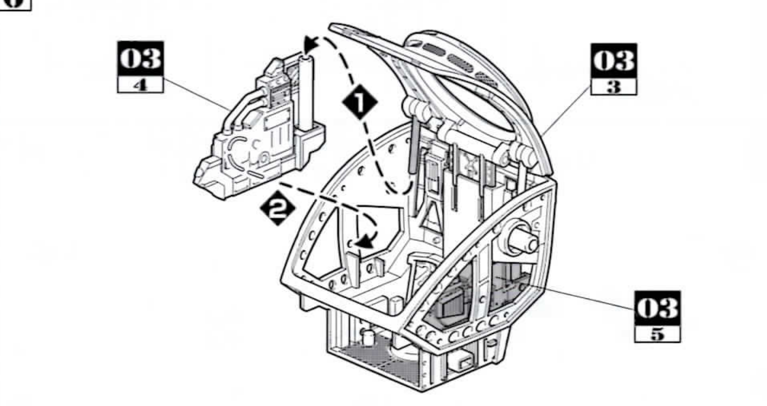
4



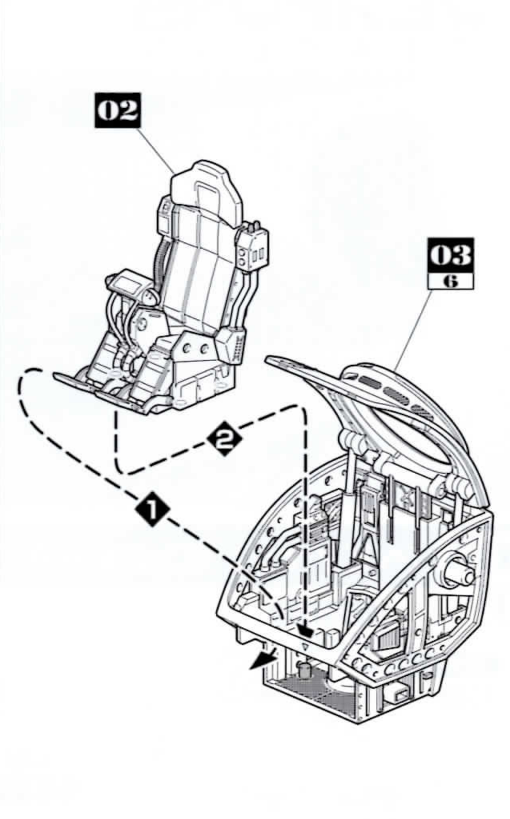
5



6

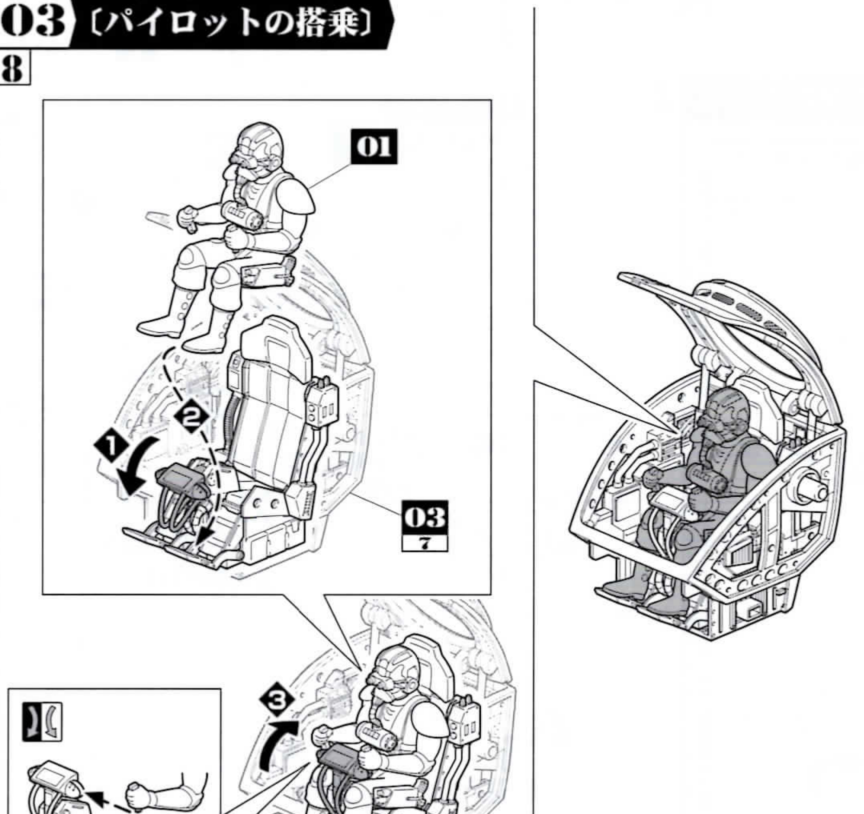


7

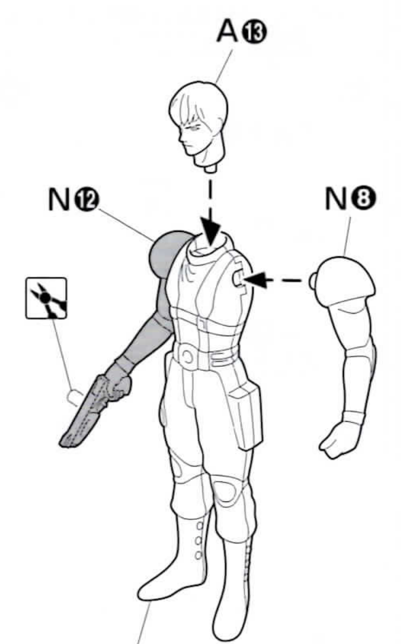


03〔パイロットの搭乗〕

8



04〔フィギュアの組立〕

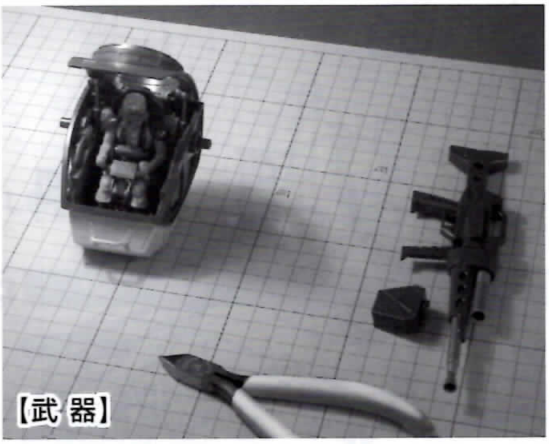


※組立図中の記号説明

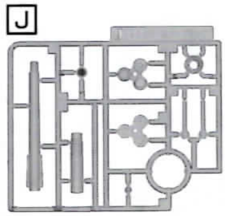
切り取る部分

両側を同じように動かす

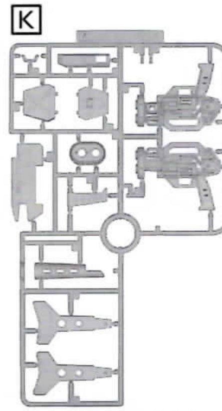
WEAPONS



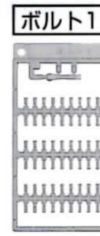
・〔武 器〕で使用するパーツ



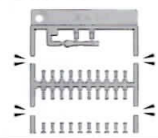
〈アンダーゲート有り〉



〈アンダーゲート有り〉

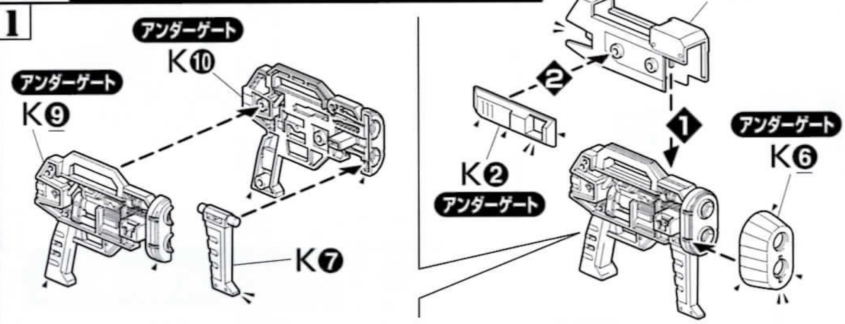


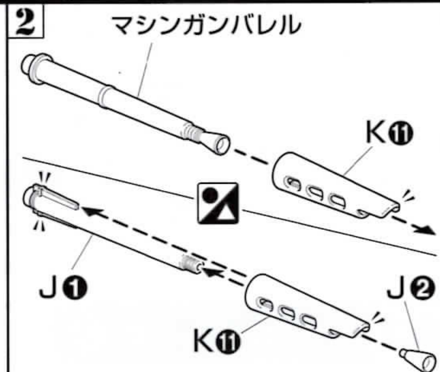
※写真のようにランナーを切り離して使用すると便利です。



・マシンガンバレル
・金属製ボルト

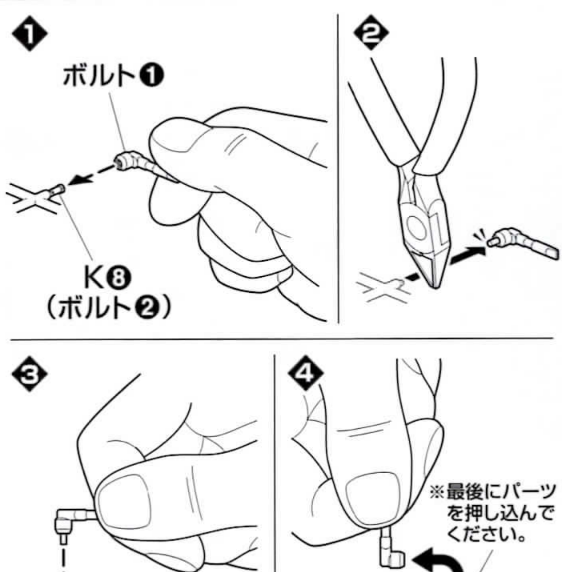
05 〔ヘビィマシンガンの組み立て〕



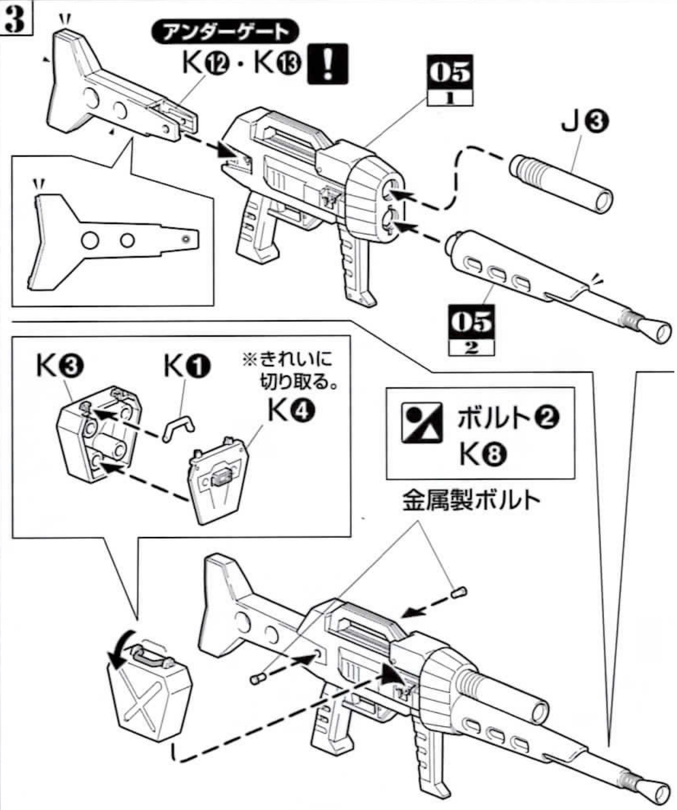


〔ボルトパーツの切り取りかた〕

※K⑧、ボルト②はボルト①を使用し、図の手順で切り取ってから各部品に取り付けてください。

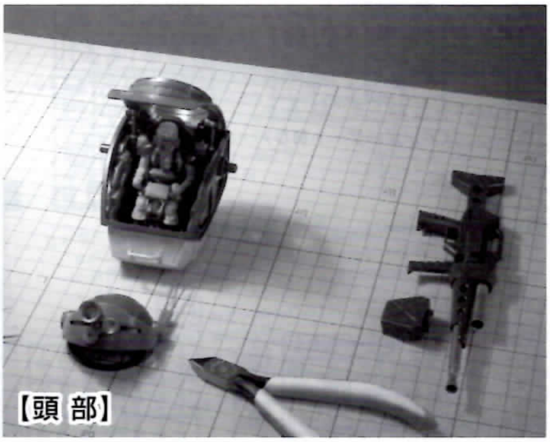


※金属製ボルトは、ボルト① に取り付けてから各部品に取り付けてください。

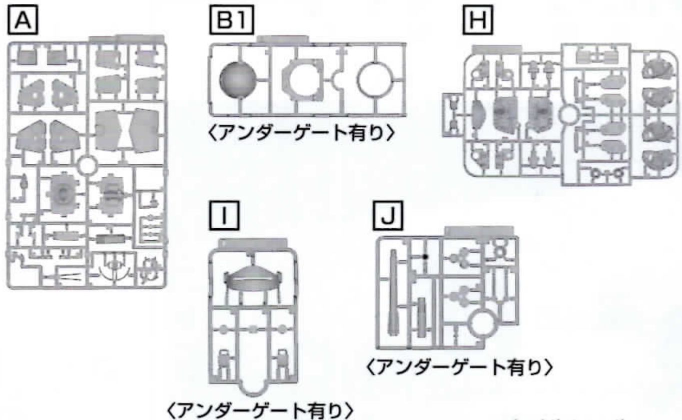


※組立図中の記号説明
どちらかを選んで取りつける
! 向きに注意して組み立てる

HEAD UNIT
HEAD UNIT



・〔頭 部〕で使用するパーツ

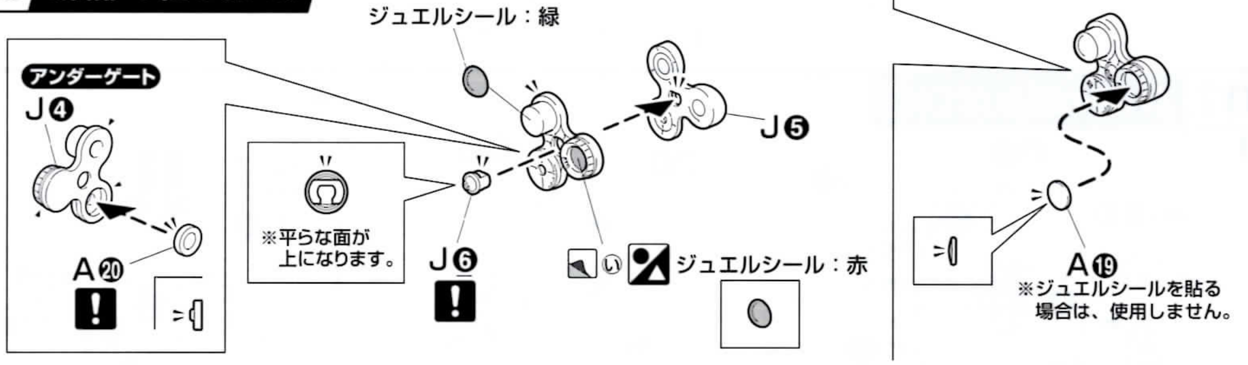


・金属製スコープパーツ

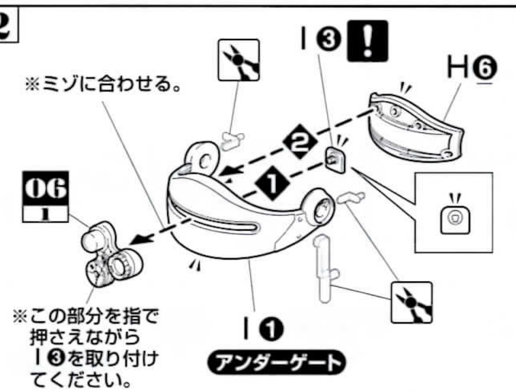
・ホイルシール
・ジュエルシール：緑
・ジュエルシール：赤

06〔頭部の組み立て〕

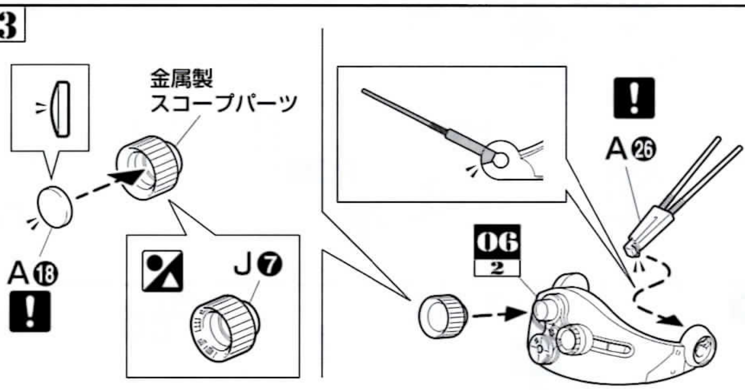
1



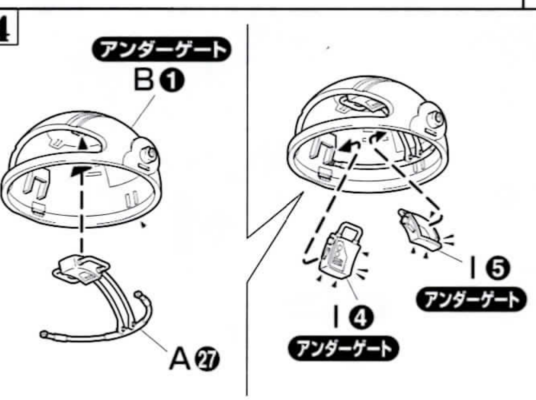
2



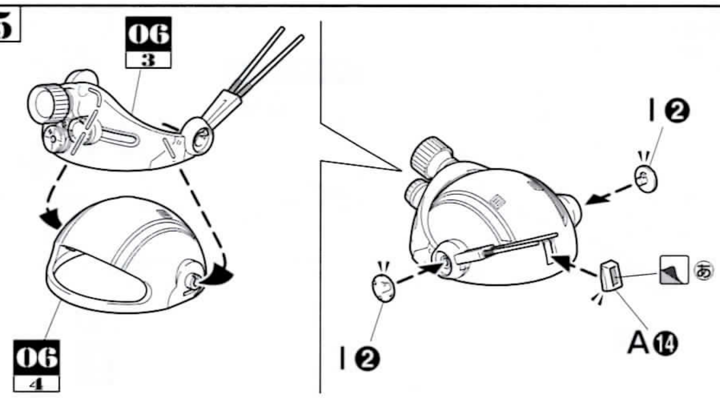
3



4



5

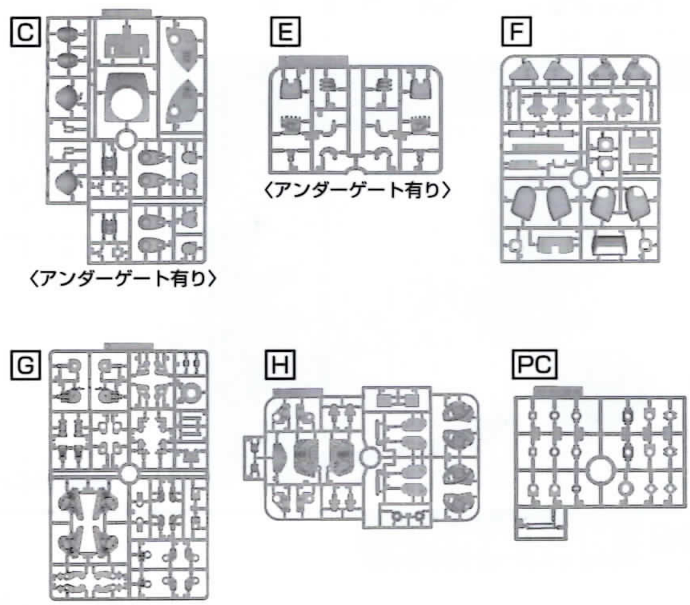


※組立図中の記号説明
- あ シールの番号
- どちらかを選んで取りつける
- 向きに注意して組み立てる
- 切り取る部分

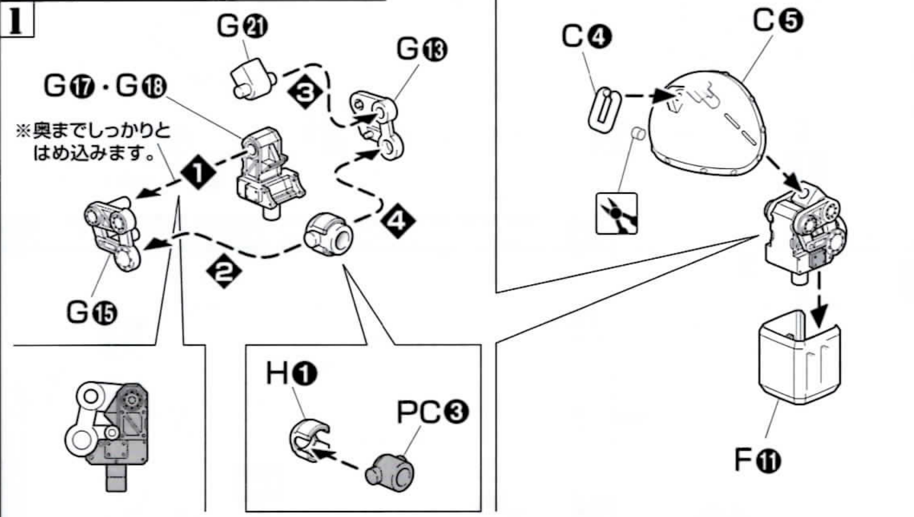
ARM UNIT

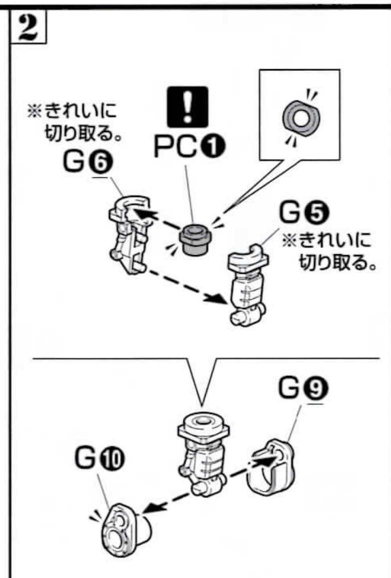


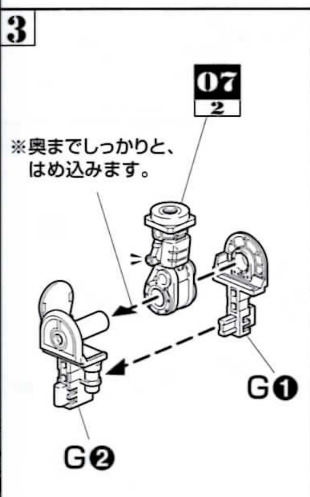
・〔腕 部〕で使用するパーツ

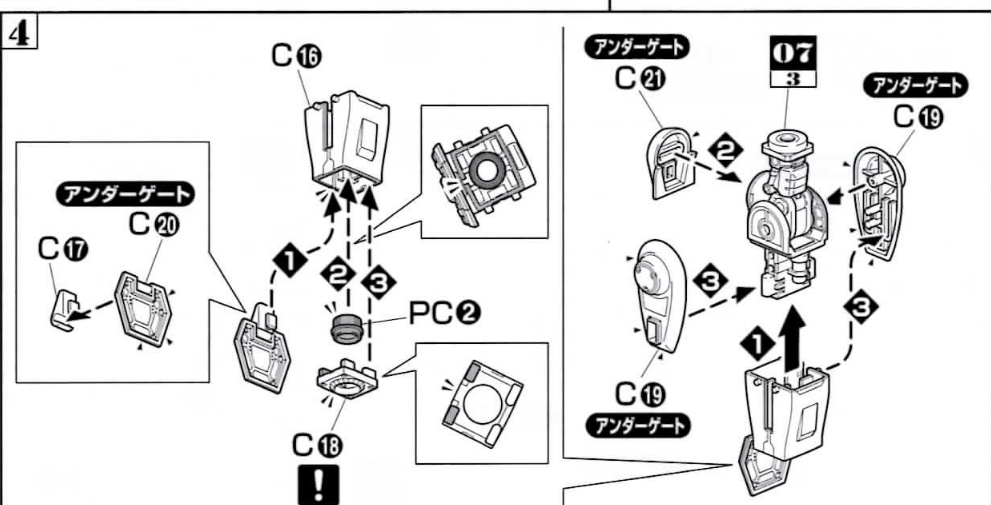


07 〔右腕の組み立て01〕





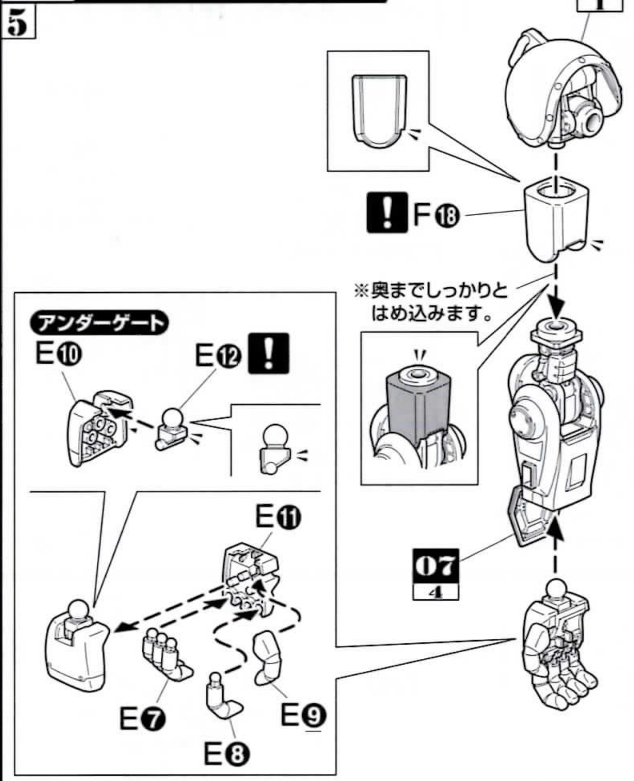




※組立図中の記号説明　向きに注意して組み立てる　切り取る部分

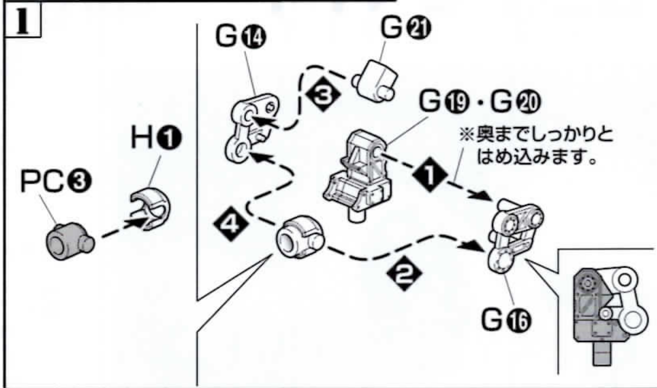
07〔右腕の組み立て02〕

5

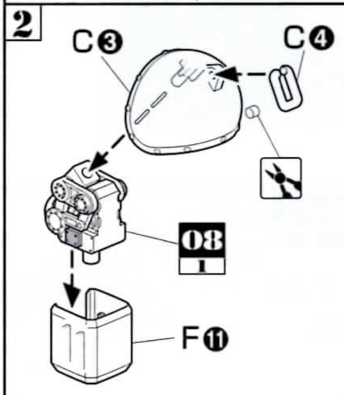


08〔左腕の組み立て01〕

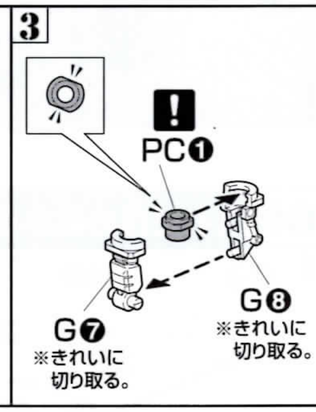
1



2

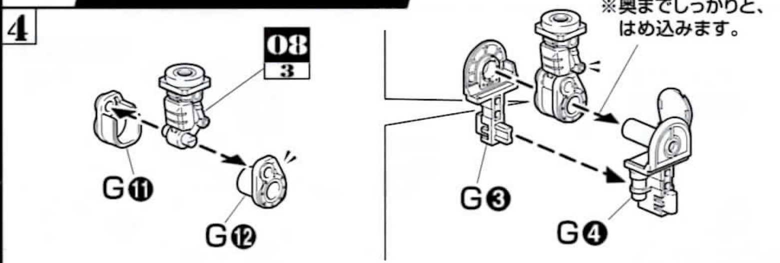


3

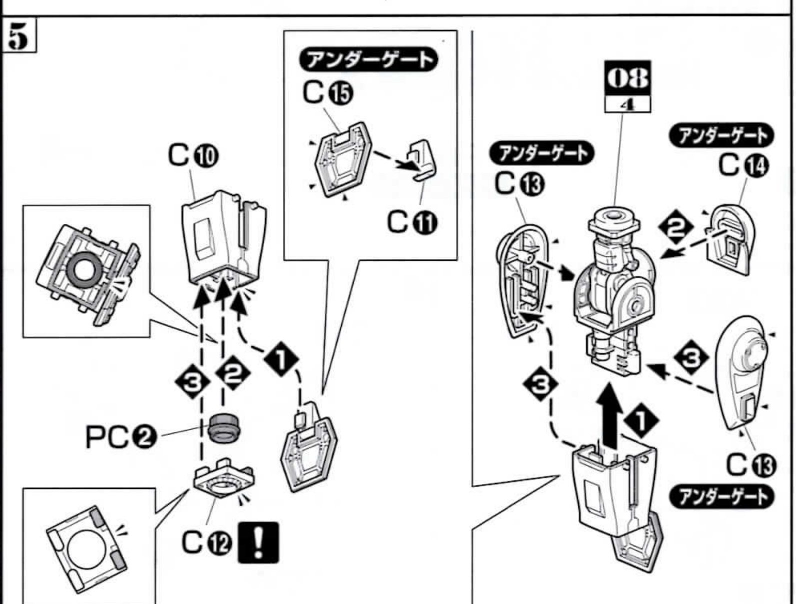


08〔左腕の組み立て02〕

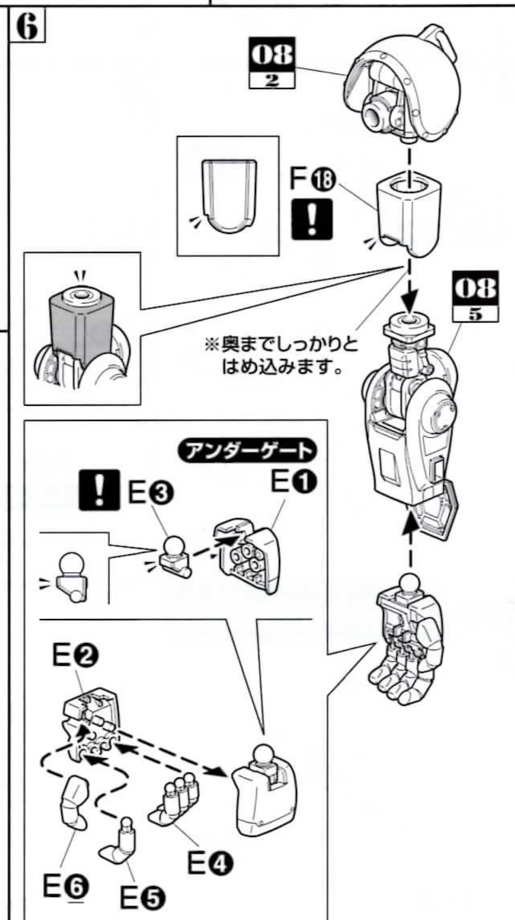
4



5



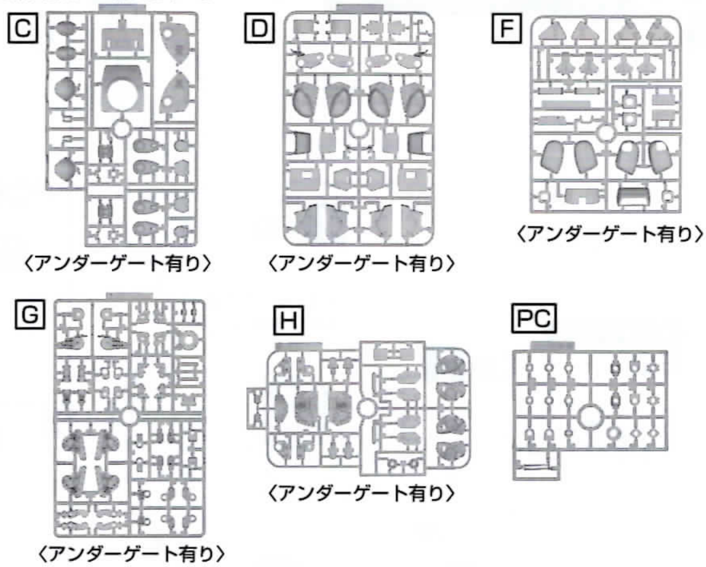
6



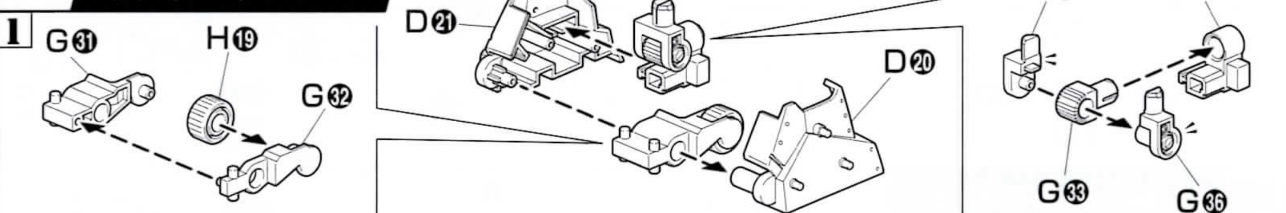
LEG UNIT
LEG UNIT

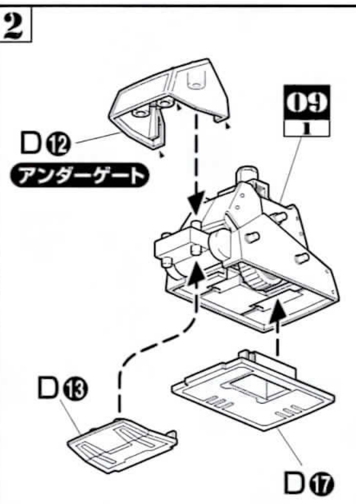


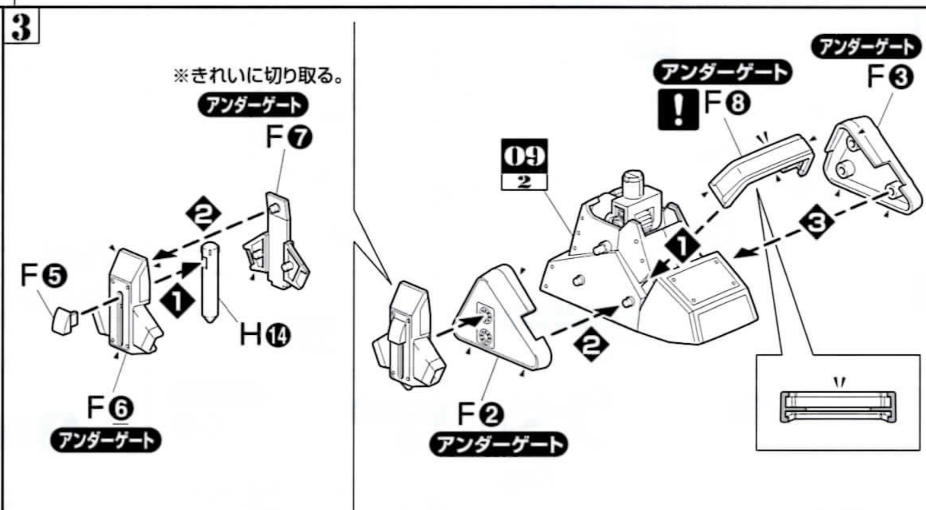
・〔脚 部〕で使用するパーツ



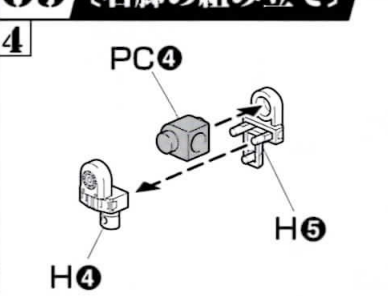
09 〔右足首の組み立て〕

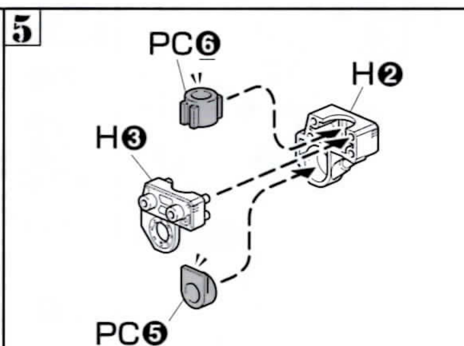


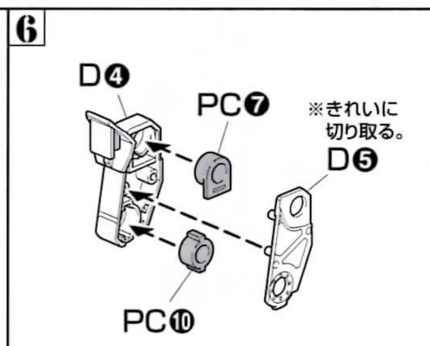




09 〔右脚の組み立て〕

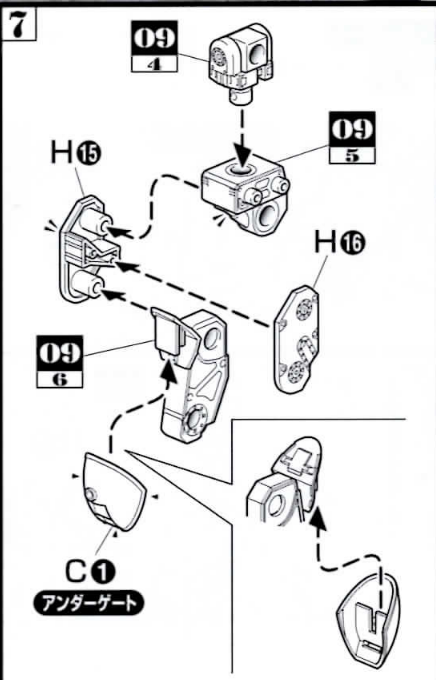




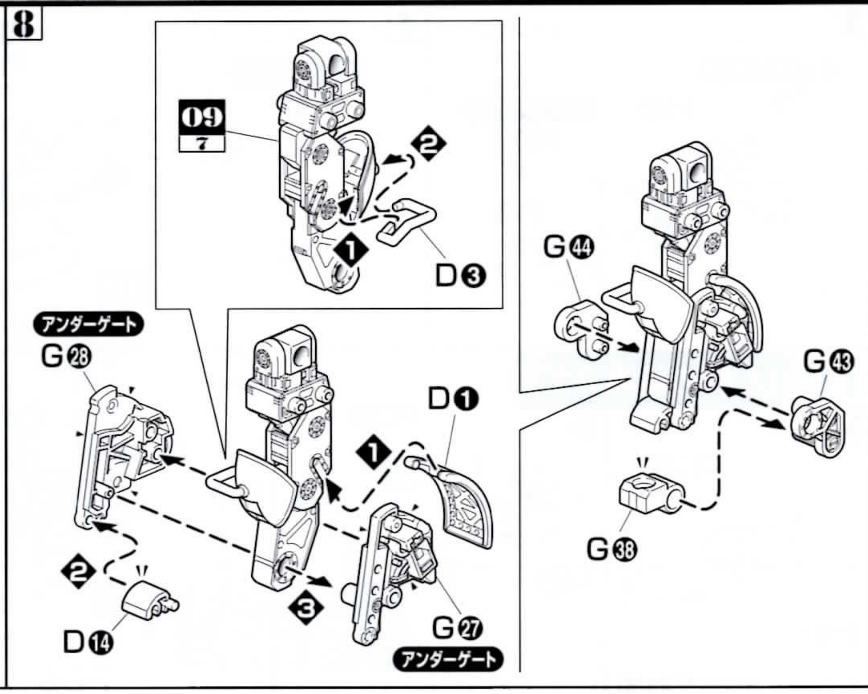


※組立図中の記号説明 ! 向きに注意して組み立てる

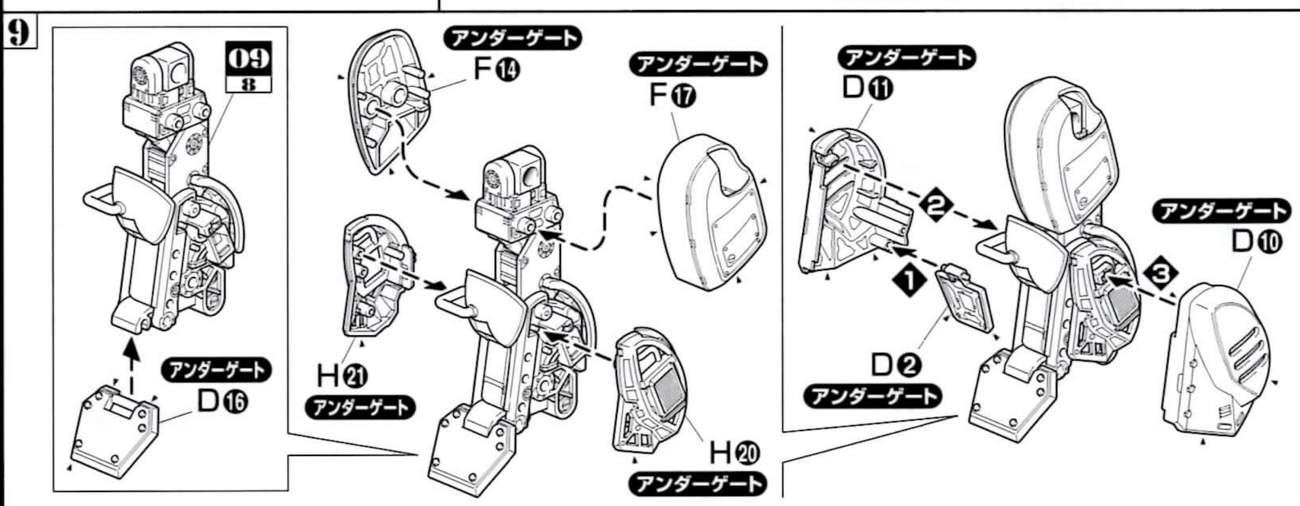
7



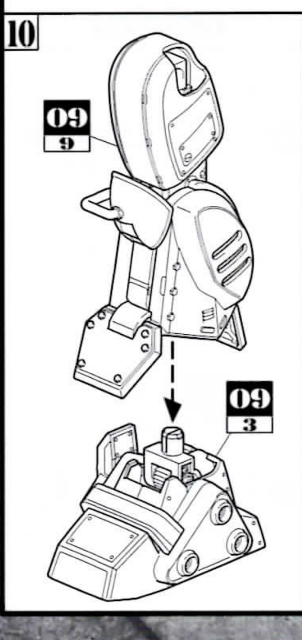
8



9

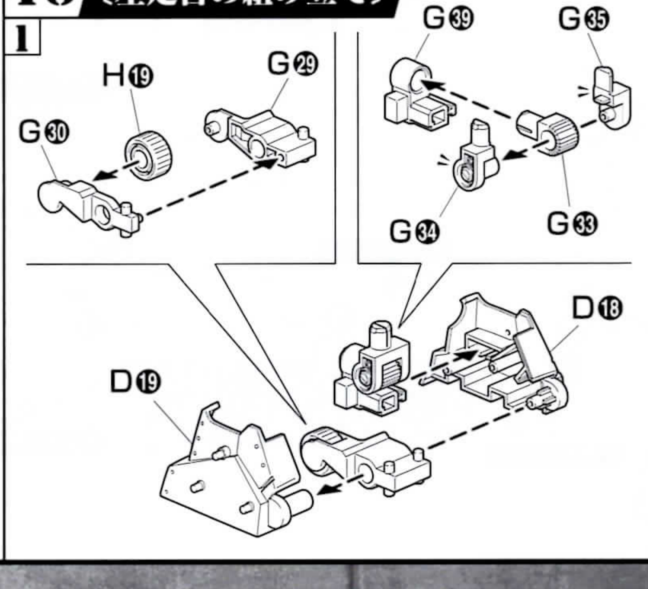


10

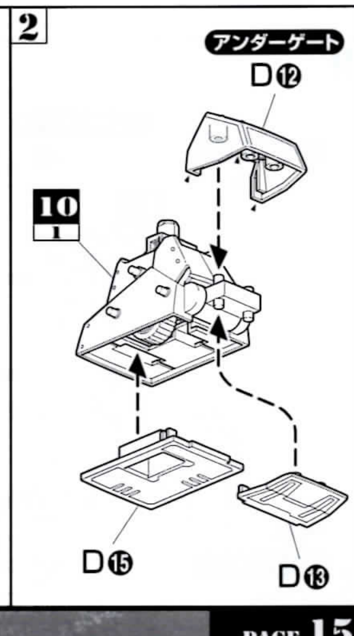


10 〔左足首の組み立て〕

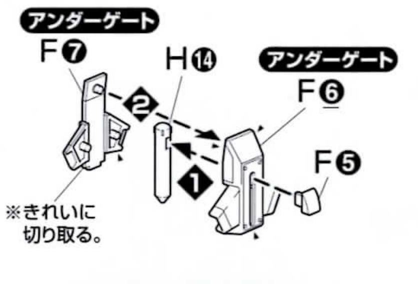
1



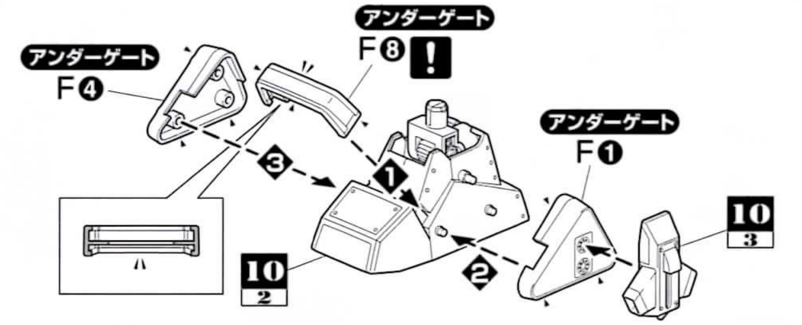
2



3

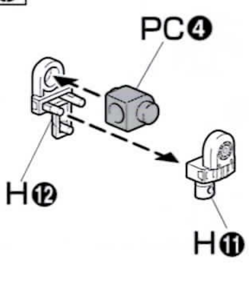


4

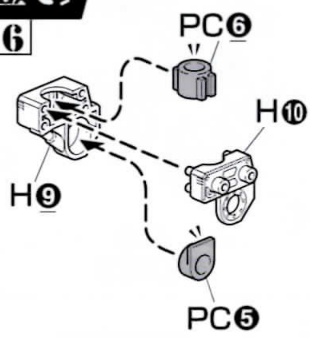


10 〔左脚の組み立て〕

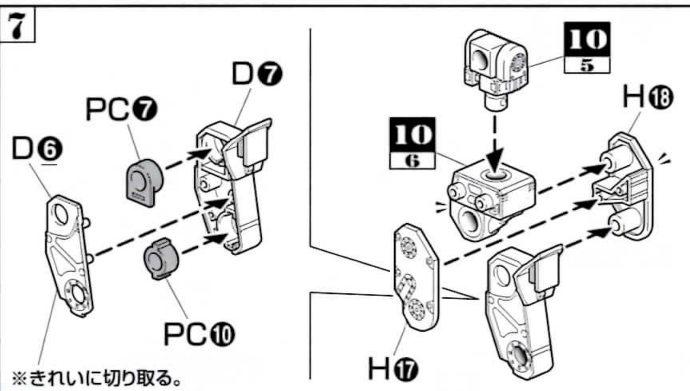
5



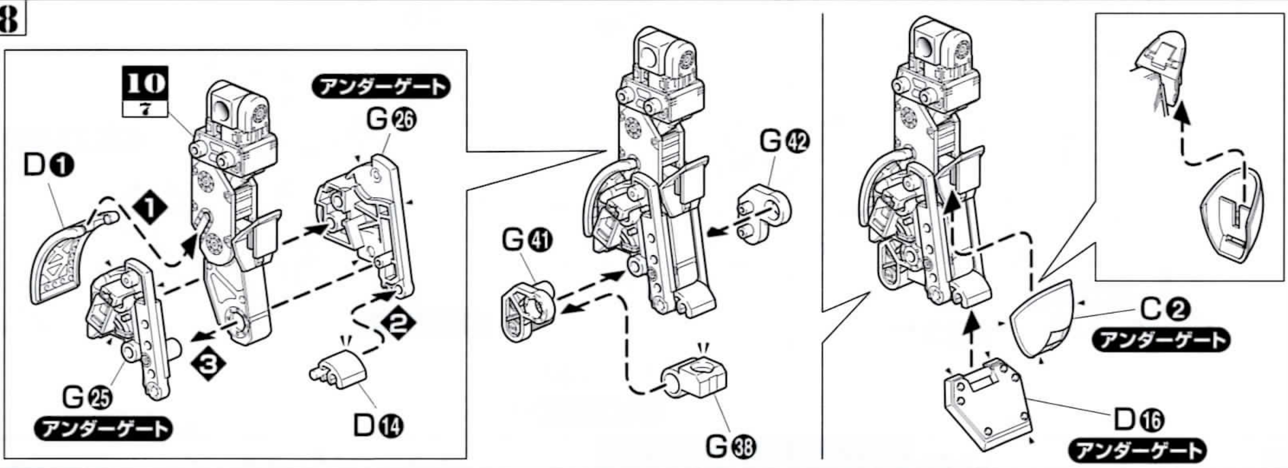
6



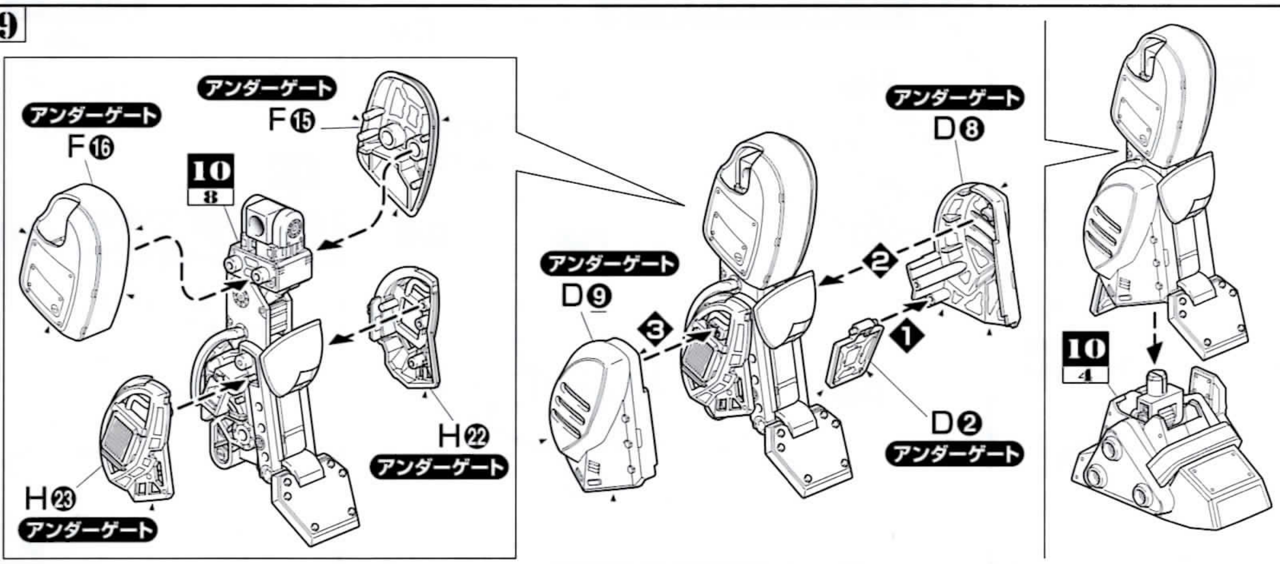
7



8



9



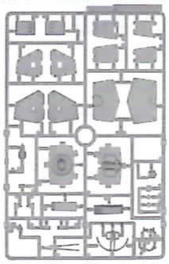
※組立図中の記号説明

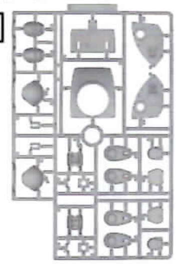
! 向きに注意して組み立てる

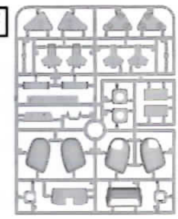
WAIST／BODY UNIT

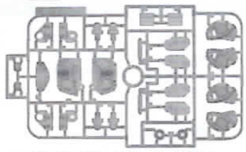


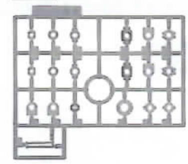
・〔腰 部／ボディ〕で使用するパーツ

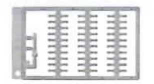
A

〈アンダーゲート有り〉

C


F


H

〈アンダーゲート有り〉

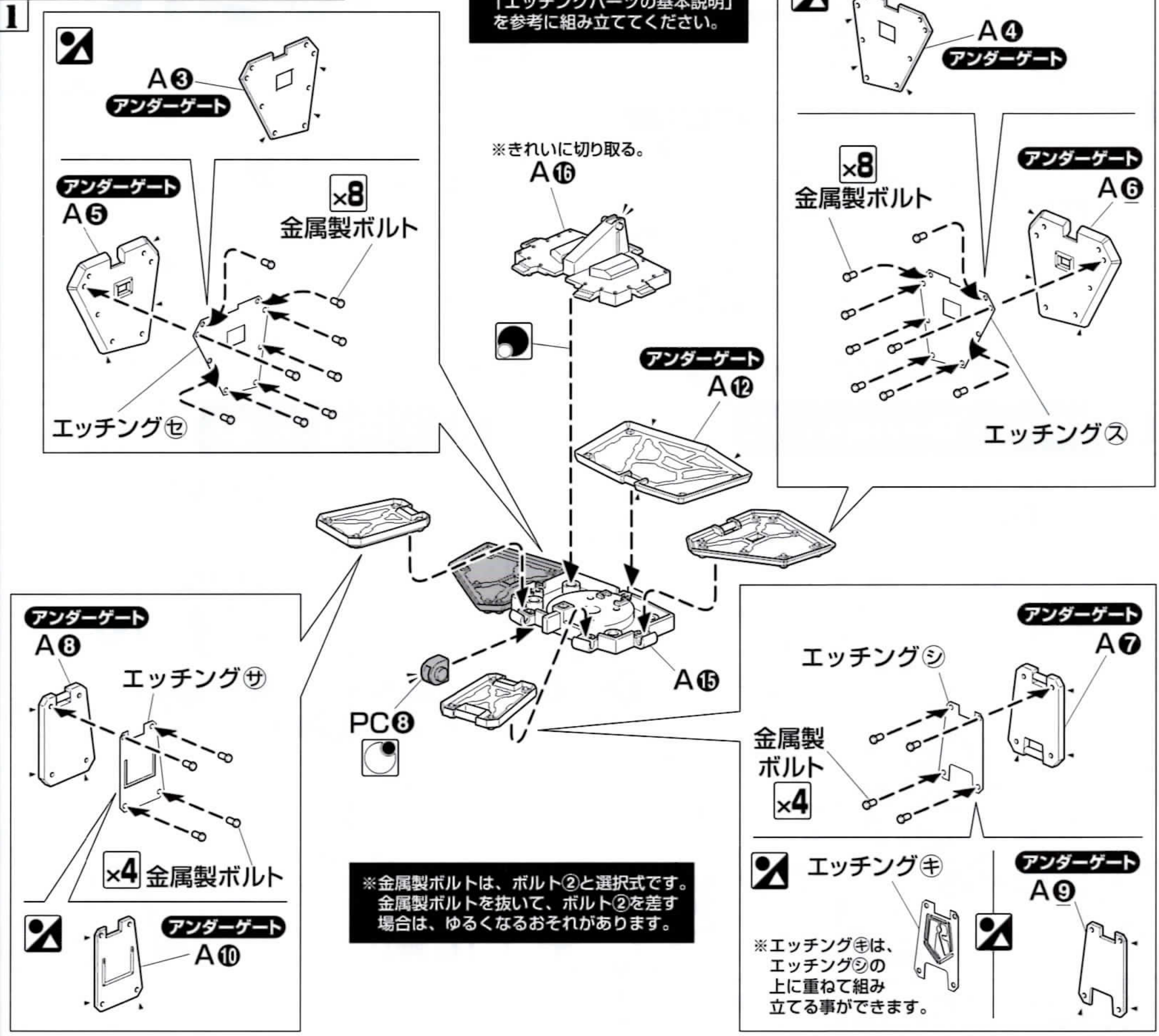
PC


ボルト1

・エッチングパーツ
・金属製ボルト

11 〔腰 部の組み立て〕

1

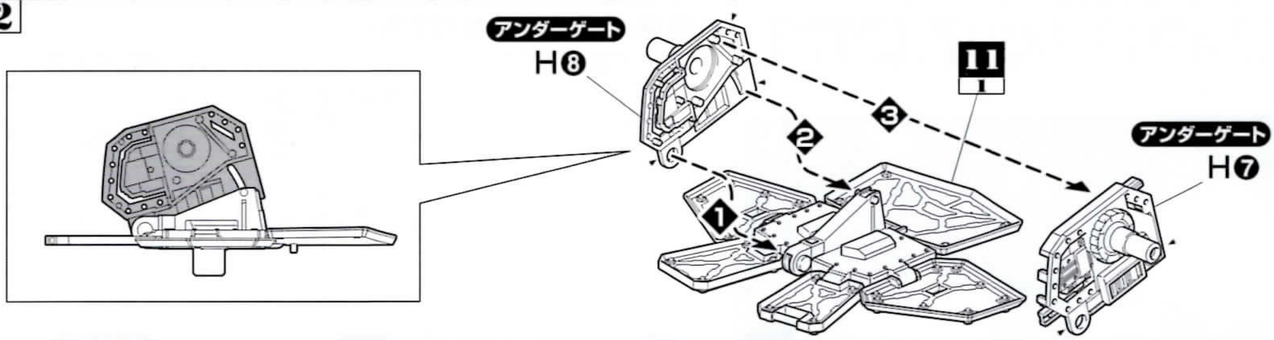
※エッチングパーツは、P21「エッチングパーツの基本説明」を参考に組み立ててください。



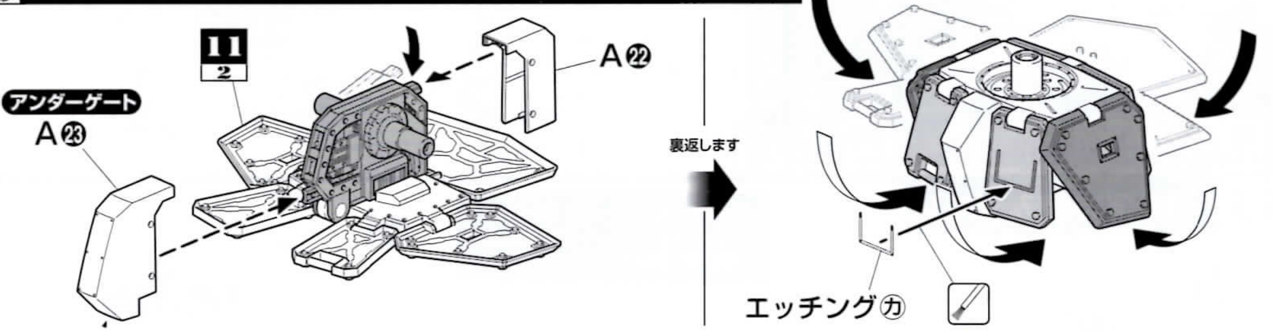
※金属製ボルトは、ボルト②と選択式です。金属製ボルトを抜いて、ボルト②を差す場合は、ゆるくなるおそれがあります。

※組立図中の記号説明　どちらかを選んで取りつける　先に組み立てる　後から組み立てる　×2 部品を数値の個数作ります

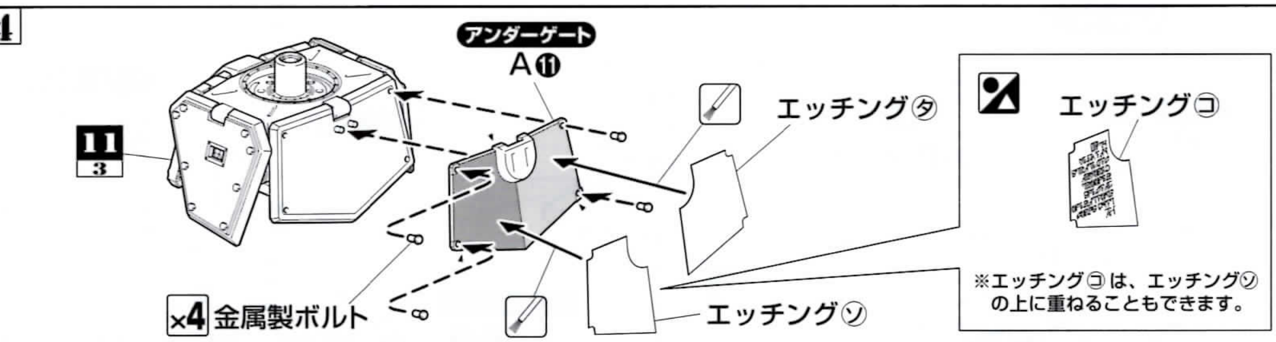
2



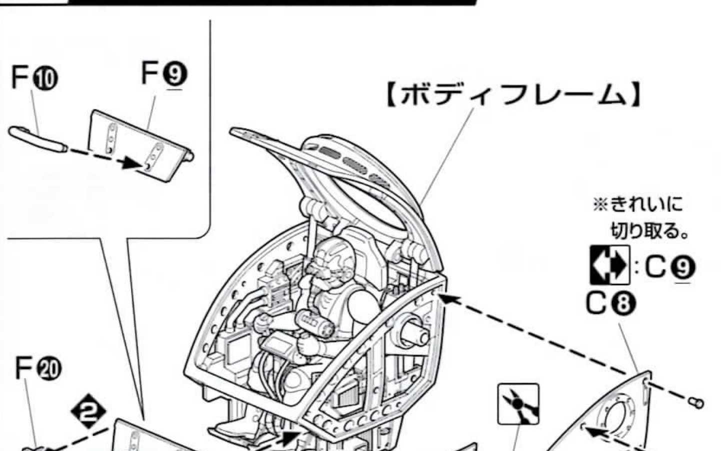
3 ※エッチングパーツはP21「エッチングパーツの基本説明」を参考に組み立ててください。



4

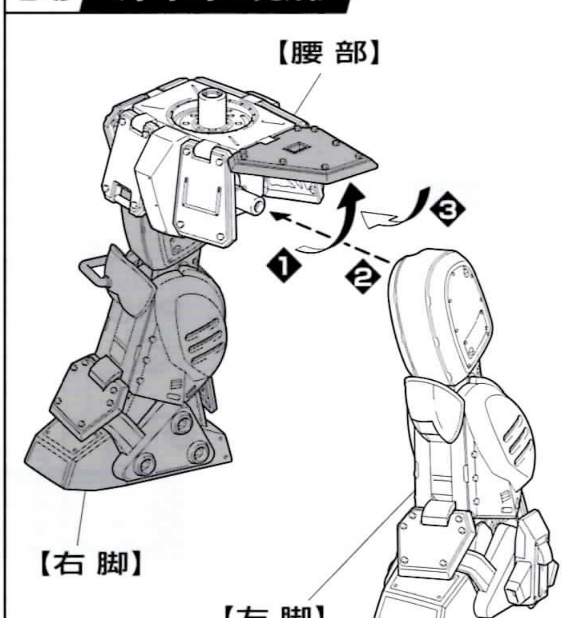


12 〔ボディ・装甲の組み立て〕



※余ったボルトパーツは予備です。1.5m/mピンバイス等を使用し穴をあけて取り付ける事もできます。

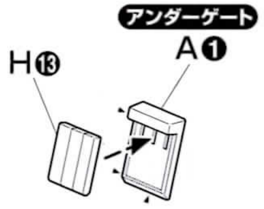
13 〔下半身の完成〕



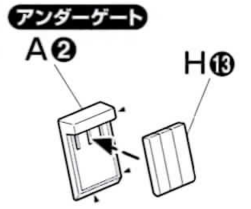
※組立図中の記号説明
- どちらかを選んで取りつける
- 反対側に取り付けるパーツ
- 切り取る部分
- 接着をするところ
- ×2 部品を数値の個数作ります
- 両側に同じパーツを取りつける

14〔本体の組立〕

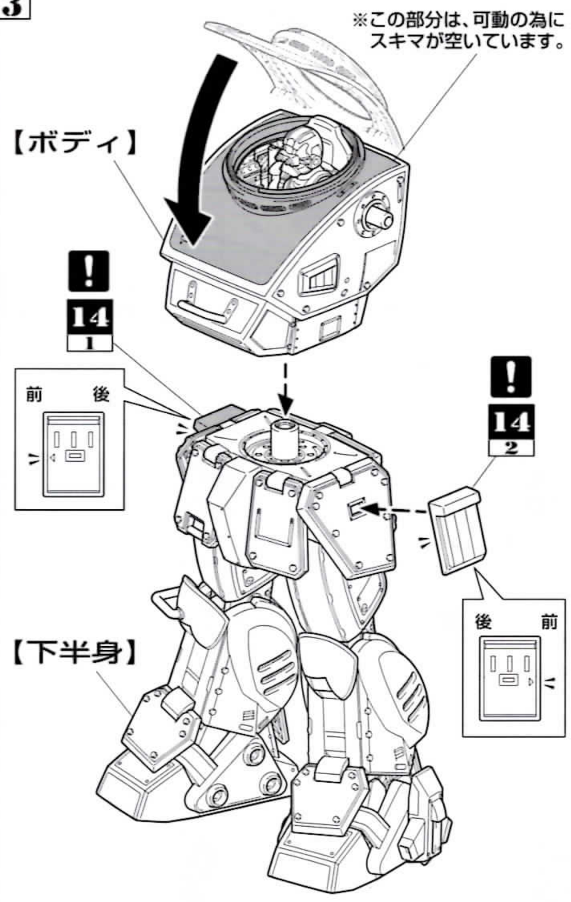
1



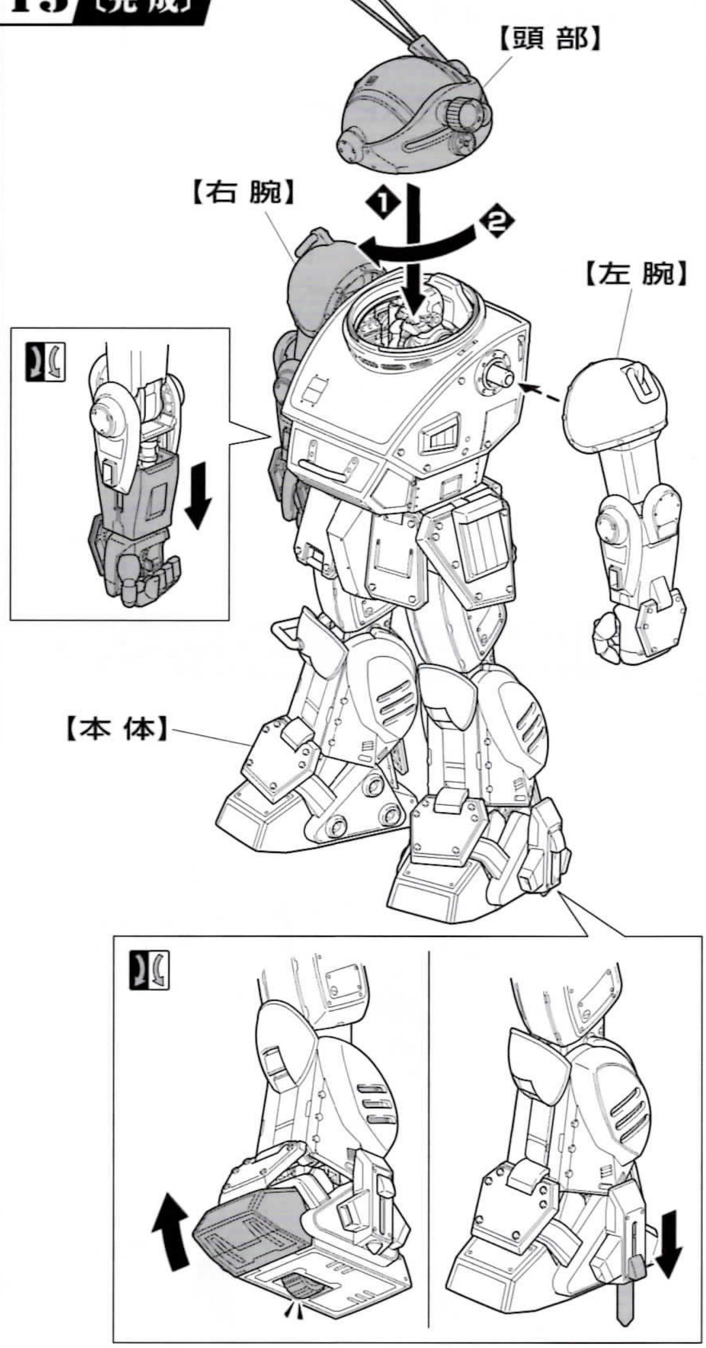
2



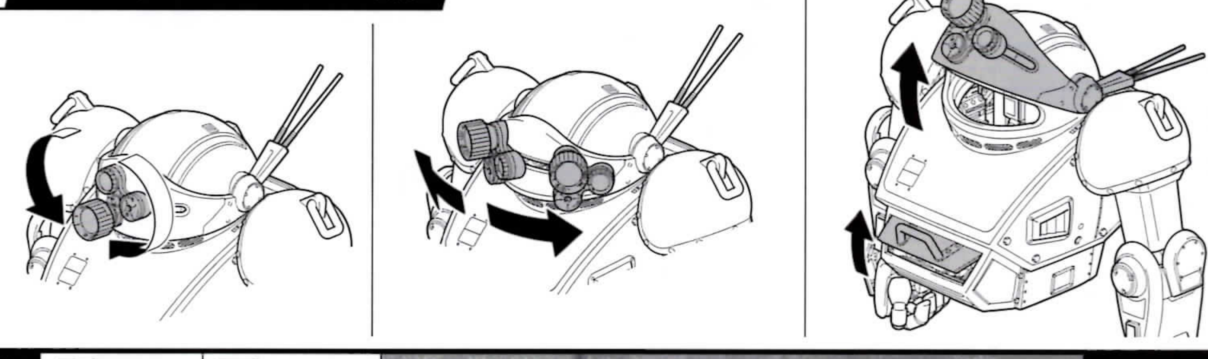
3



15〔完成〕



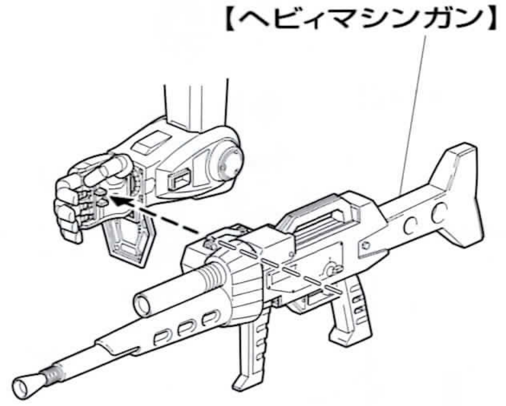
16〔ターレットスコープの可動〕



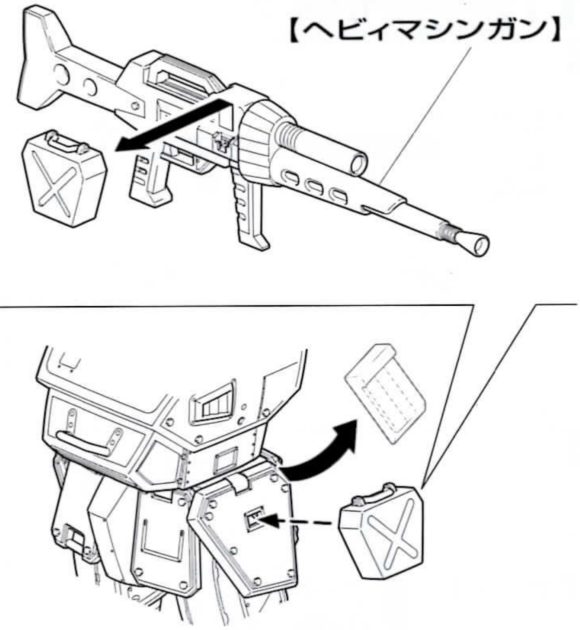
※組立図中の記号説明
両側を同じように動かす
向きに注意して組み立てる

17 〔武器の装備〕

1



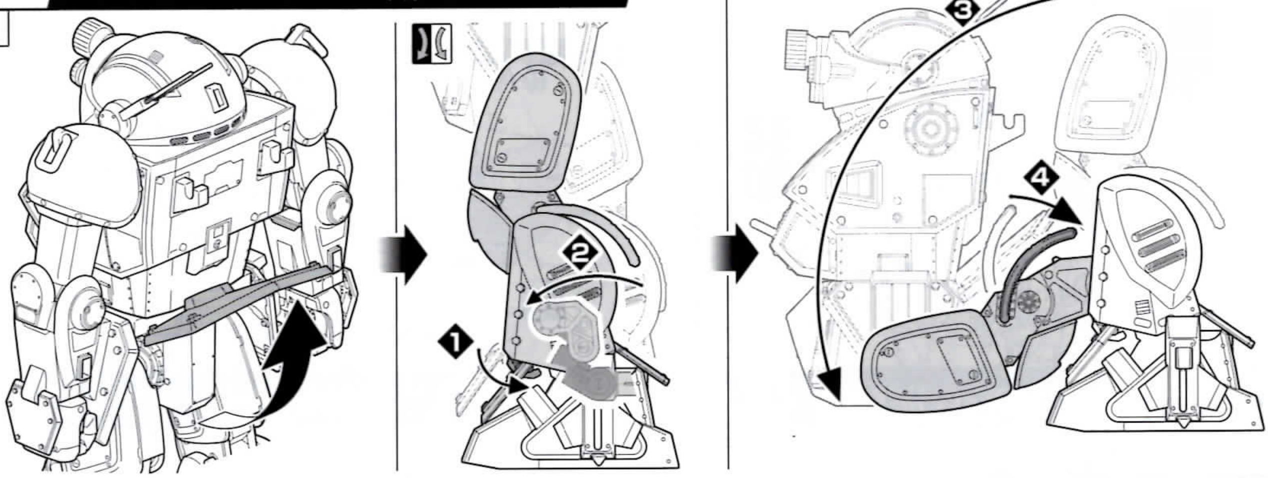
2



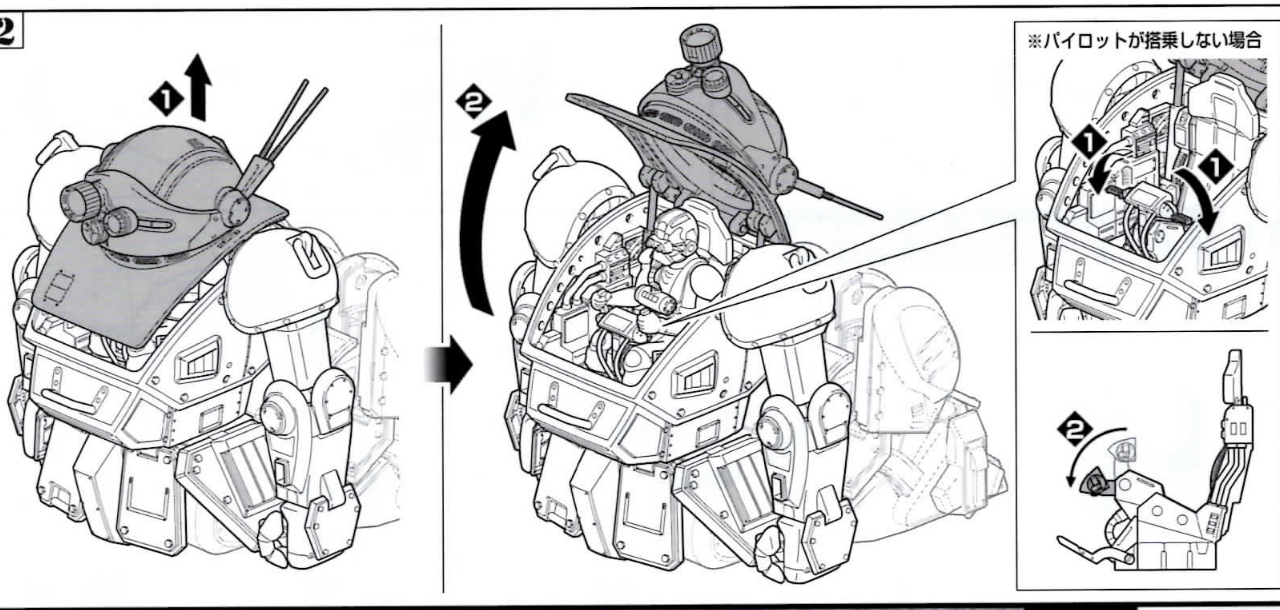
18 〔降着形態への変形〕

※パッケージの写真を参考に
変形させてください。

1



2



※組立図中の
記号説明

両側を同じ
ように動かす

エッチングパーツの基本説明

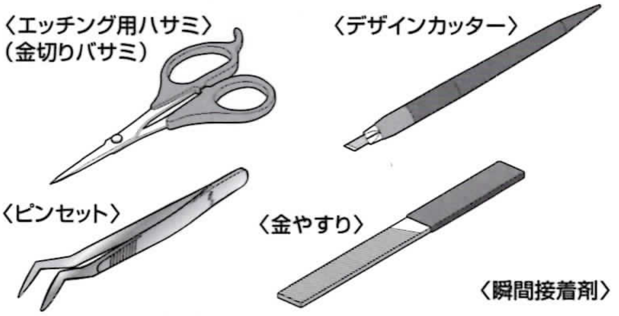
⚠ 注 意

必ずお読みください

●組み立てには、高度な技術を要します。上級者の方が行ってください。
●金属部品ですので、ケガ等に十分注意してください。
●部品を接着する時は、瞬間接着剤を使用してください。

必要な道具

※この商品に下記の道具類は入っていませんので、別にご用意ください。

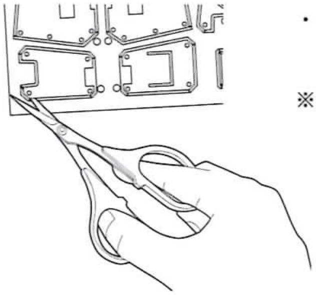


エッチングパーツの取り扱い

・エッチングパーツを接着する場合は、部品を切り離す前に台所用中性洗剤で洗浄します。
・洗剤を充分にすすぎ乾かした後、市販のメタルプライマーを塗布します。

パーツの切り取りかた

・エッチング用ハサミ（金切りばさみ）を使用する場合



・切り取ったパーツは、金ヤスリできれいに整えてください。

※変形した場合には、ピンセット等を使用して形状を復帰させてください。

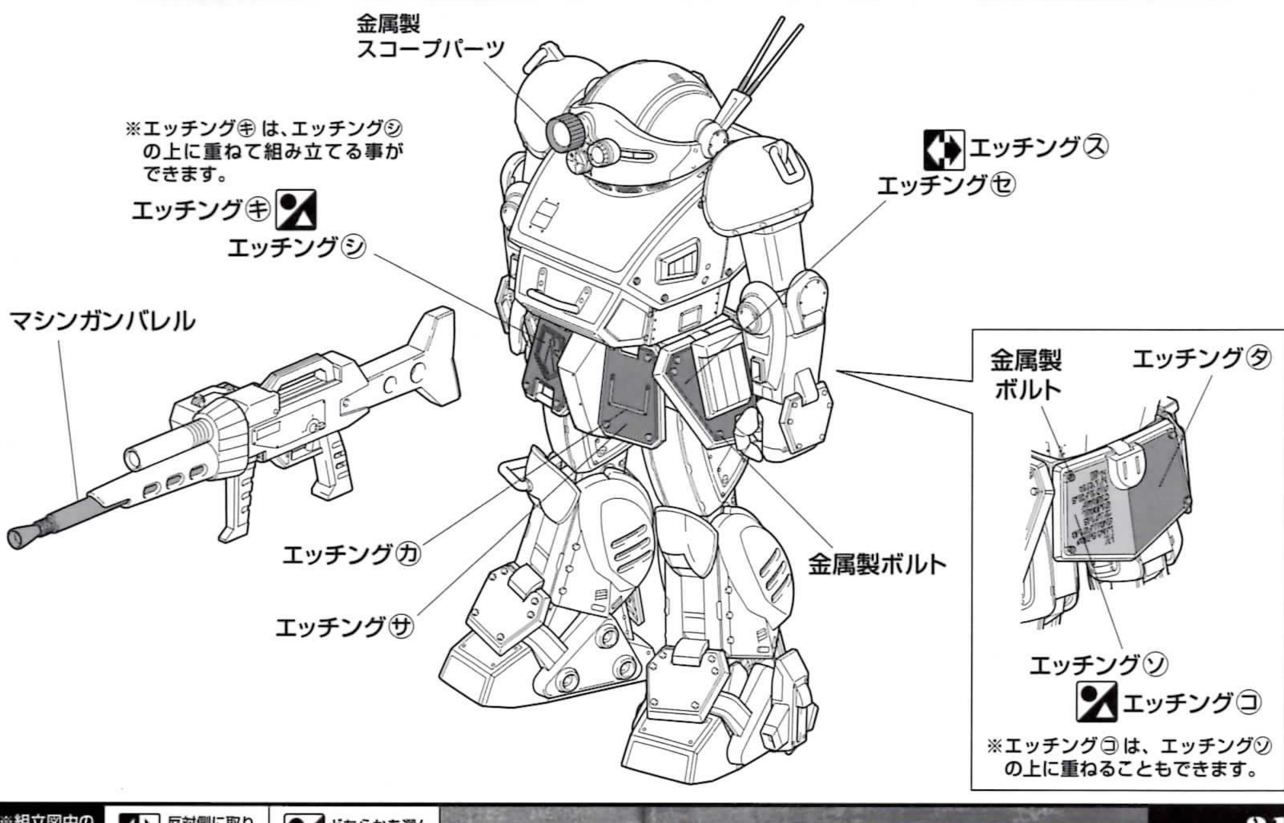
・デザインカッターを使用する場合



・エッチングの下に硬い板などを敷き、切断部に刃先をあわせて押し切ってください。（刃先はこまめに取り替えてください。）

※カッターマット等の柔らかい下敷きを使用すると、変形する事があります。

パーツの取り付け



※組立図中の記号説明　反対側に取り付けるパーツ　どちらかを選んで取りつける

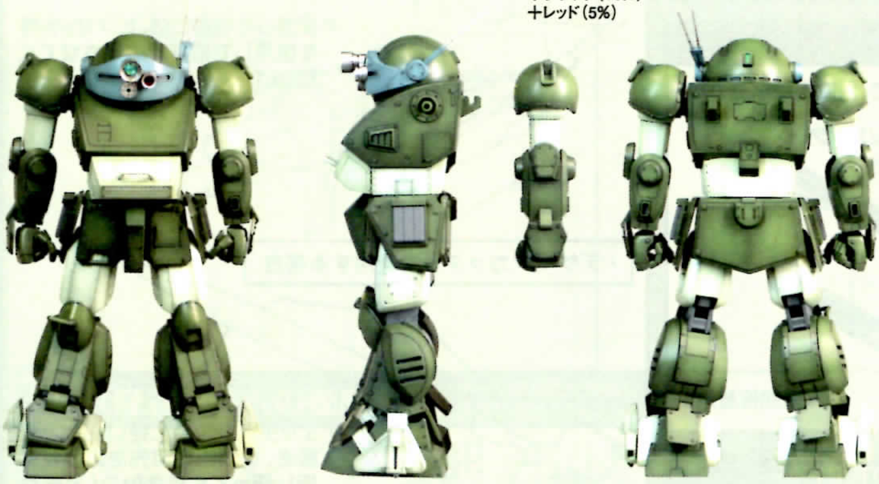
Painting / Color variation

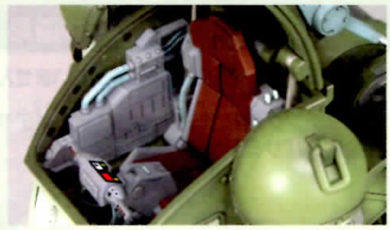
塗装/カラーバリエーション

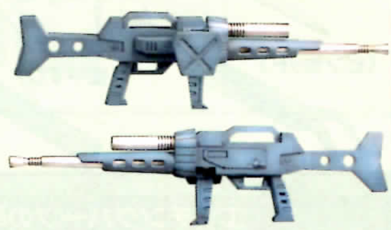
※よりリアルに仕上げたいかたは、下の基本色をご覧ください。※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします
●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

ATM-09-ST SCOPEDOG機体指定色

- ●本体等グリーン部: カーキーグリーン(50%) +ホワイト(25%) +グリーン(25%)
- ●腹等ライトグリーン部: ホワイト(85%) +グリーン(10%) +ブラック(5%)
- ●バイザー等ブルーグレー部: ミディアムブルー(50%) +ホワイト(40%)+ブラック(5%) +イエローグリーン(5%)
- ●コクピット等パープルグレー部: ニュートラルグレー(70%) +ホワイト(20%) +パープル(10%)
- ●メインカメラ等クリアグリーン部: クリアグリーン(100%)
- ●カメラ クリアレッド部: クリアレッド(100%)
- ●ライフル ブルーグレー部: ミディアムブルー(70%) +ホワイト(15%) +ブラック(10%) +レッド(5%)
- ●コクピット内モールド等ペールグリーン部: ペールグリーン(100%)
- ●ターレット等シルバー部: シルバー(100%)

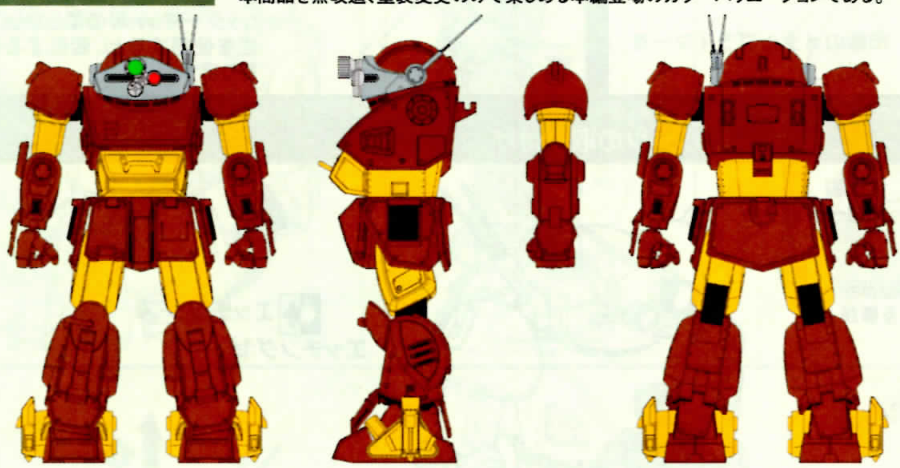






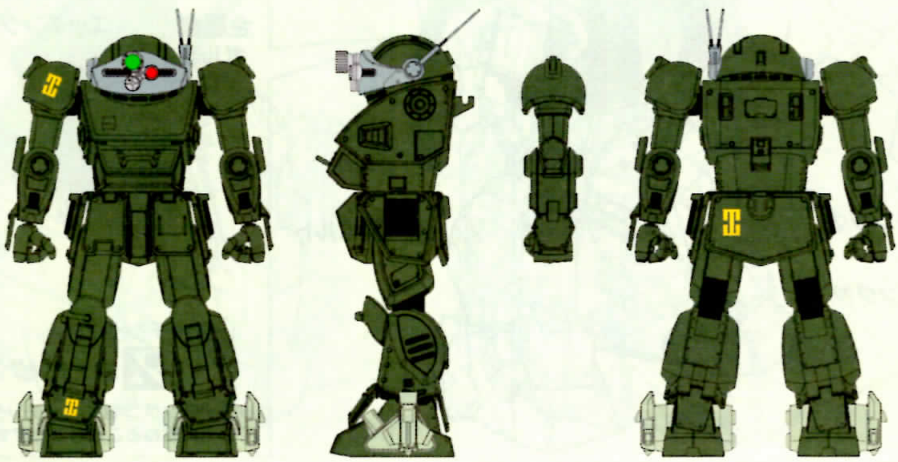
ATM-09-ST SCOPEDOGカラーバリエーション

本商品を無改造、塗装変更のみで楽しめる本編登場のカラーバリエーションである。



■バトリング仕様機

ウドの街で開催されたバトリングに出場した一機。バトリングはATによる格闘技会であり、そのスペシャルマッチとして、実弾を使用したリアルバトルが組まれている。(TVシリーズ第4話「バトリング」登場。小惑星リド強襲作戦でキリコの上官だったコニン少尉が、試合に乗じてキリコ殺害を企てた時に使用した標準的なバトリング機)

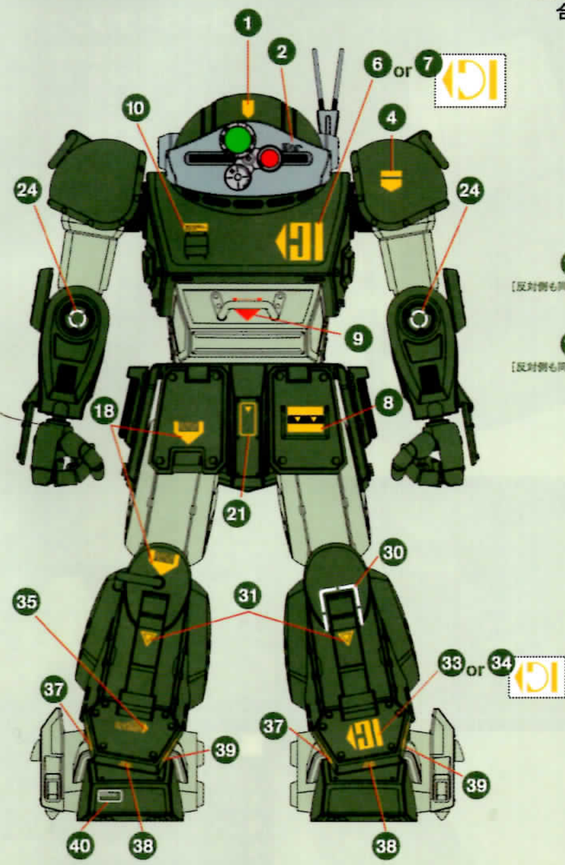


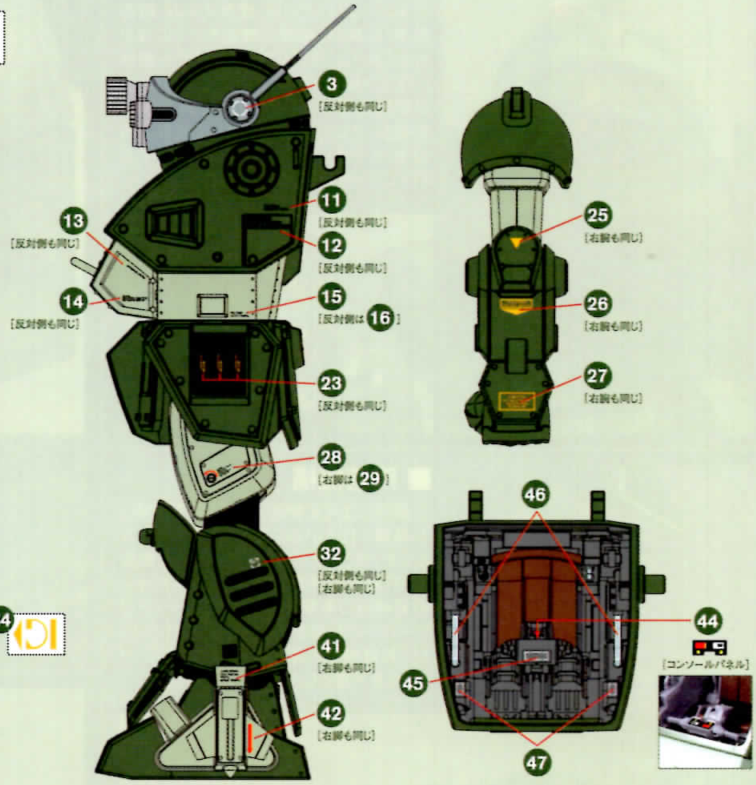
■RS部隊適正試験機

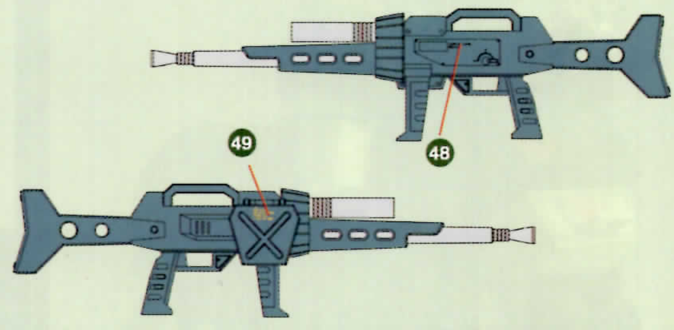
惑星オドンのレッドショルダー基地で行なわれた入隊適正テスト、通称「共食い」で使用された機体。右肩・腰左前面・腰左後面・右足首の装甲にナンバーが入っている。(OVA「レッドショルダードキュメント野望のルーツ」に登場。適正テストでキリコが使用した機体はナンバー5だった。なお、映像では膝装甲の放熱フィンが3枚になっている機体が使用されている)

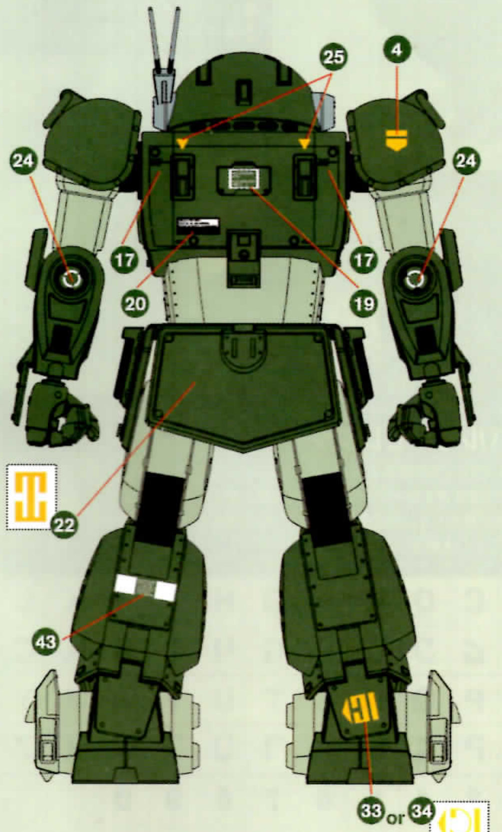
Decal 水転写式デカール

■下の図を見て、デカールの貼る位置を確認してください。
■[ ]の枠内のデカールはお好みでお貼りください。
■このデカールはプラモデルオリジナルのものです。貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。









余った水転写式デカールは好きな所に貼ってください。

水転写式デカールの貼り方





使うデカールを切り取り、ぬるま湯に3秒程度浸し、ピンセットで引き上げます。

台紙からデカールがすべるようになるまで待ち、表を上にしてすべらせて貼ってください。

綿棒などで押して、気泡を取ってください。

かわくまでは、手を触れないでください。

※デカールを貼る部分のキットパーツの油分を、あらかじめ中性洗剤などでふきとると一層よく密着します。

※デカールを貼るための道具(ハサミ、ピンセット、綿棒など)は、別にご用意ください。

マーキング解説

- 所属部隊章
- 国籍・所属軍を示す
- 搭乗のためのアクセスポイントを示す
- 大腿部カバー開閉に関しての注意書
- 可動フレームを示すマーク(例は降着用の可動部)
- 股間ユニット正面、アーマメント記入欄

SCOPEDOG Action Image / the Astragius Writing systems

スコープドッグ機能解説/アストラギウス文字

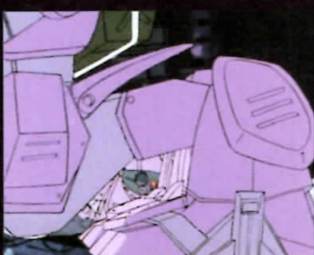




■ターレットレンズ/バイザー

スコープドッグには、標準ズーム・精密照準・広角の3種類の機能を一つにまとめた「ターレットレンズ」がバイザー部分に設定されている。これにより、パイロットは網膜投影ゴーグルを介して外部映像を得る。そして、第4の目として機能するのがバイザーを開けて直接目視するパイロット自身の「眼」である。





■ 降着機構

脚部には可変機能である「降着機構」が装備されている。スコープドッグのみならず、ほとんどのATに導入された機能で、行動時の補助機能として、高所からの着地時に衝撃を吸収するショックアブソーバーの役割をすると同時に、パイロットの昇降補助と運搬時の機体のコンパクト化を可能としたシステムである。





■ローラーダッシュ

足裏には走行用駆動輪「グライディングホイール」を装備。加えて、足首には方向転換、ブレーキに使用される杭「ターンピック」を装備。これらのユニットを駆使して行なう走行を「ローラーダッシュ」と呼ぶ。この機能を有するスコープドッグは、地上での機動性を飛躍的に向上させることに成功した。









■アームパンチ

液体火薬が爆発する圧力で、前腕部をスライドさせて打ち出す打撃兵器。火薬はマガジンタイプのカートリッジ式になっているため、連続使用が可能。パイロットによっては、機体補正に使用されることもある。スコープドッグの通常装備の場合、左右の腰部ラックに計6本の予備マガジンを装備している。





その他
劇中
アクション
シーン・
機能説明

■ブースタンド

ローラーダッシュ等での高速戦闘中にバランスを失った時に、地表、障害物等に向けて武器を発射、その爆発を利用して機体を安定させる反動制御テクニック。類まれなる才能を持ち合わせたATパイロットのみが行なえるAT操作技術。



■バルカンセレクター

スコープドッグの携帯火器「ヘビィマシンガン」は、1マガジン100発の実体弾を発射する30ミリ口径の機関砲である。通常は単連射が基本だが、高速連射機能「バルカンセレクター」を選ぶことでその速射性はさらにアップする。



【アストラギウス文字】 アルファベット及び数字対応表

ボトムズの世界、アストラギウス銀河の言語は「アストラギウス文字」で表記される。この文字の言語体系は明らかになっていないが、地球のアルファベットに対応させることができる。

使い方は英語の表記でもローマ字表記でも構わない。デカールだけではなく、筆やペンでの手書きでも、十分に雰囲気が伝わってくる。アストラギウス文字を模型に入れることで、貴方の作り出した完成品は、さらにボトムズワールドに近づいていくはずだ。

